

2026年 消防年報 と め



 **登米市消防本部**

は し が き

本書は、登米市消防の現勢及び令和7年度中の消防業務に関する主要な事項について、広く紹介することを目的として収録したものです。

この資料を一つの参考として、消防行政の概況と実情をご理解いただき、今後とも、より一層のご支援とご協力をいただければ幸いです。

本書の記載内容は、火災、救急救助及び通信に関する統計は暦年としましたが、その他につきましては、年度（令和7年4月1日～令和8年3月31日）及び表中に年月日を明示した時点の現況を収録しております。

令和8年6月

登米市消防本部

目 次

I 市の概要

1	位置・地勢・気候	7
2	面積・人口・世帯数	8
3	現有消防力の負担状況	8
4	登米市消防のあゆみ	9

II 総 務

1	消防予算の推移	14
2	消防組織図	14
3	消防本部事務分掌	15
4	消防署事務分掌	18
5	消防庁舎の状況	20
6	消防職員数の状況	21
(1)	職員の配置状況	21
(2)	階級別・勤続年数別消防吏員数	21
(3)	階級別・年齢別消防吏員数	22
7	職員研修実施状況	23
8	職員の表彰	23

III 予 防

1	防火対象物予防査察実施状況	25
2	消防用設備等設置状況（棟別）	26
3	防火管理者選任等届出状況	27
4	防災規制の状況（150㎡以上）	28
5	火災予防条例に基づく届出状況	29
6	町域別・建築同意事務処理状況	29
7	用途別・建築同意事務処理状況	30
8	危険物	31
(1)	町域別危険物製造所等の状況	31
(2)	数量別製造所等の状況	31
(3)	申請・届出の状況	32
(4)	権限移譲事務の処理状況	33
9	民間防火組織の状況	33
10	講習会の実施状況	33

IV 警防・救助

1	消防力の状況	35
(1)	消防本部・消防署車両状況	35
(2)	消防水利の状況	35
2	消防本部・消防署車両配備一覧表	36
3	消防資機材保有状況	38
4	消防隊出場状況	40
5	消防団組織図	41
6	消防団の状況	41
7	消防団員の構成	41
8	消防団員の年齢構成	42
9	消防団員の職業構成、就業形態	42
10	消防団員の報酬等	42
(1)	報酬	42
(2)	出動報酬	42
11	消防団車両の状況	42
12	消防団月別災害出動状況	43
13	消防団等指導状況	43

V 火 災

1	火災状況総括表	45
(1)	月別火災発生件数及び損害額等	45
(2)	出火原因	45
2	町域別火災発生状況	46
3	時間帯別出火状況	47
4	初期消火状況	47
5	火災発生件数	47
6	火災損害額	47

VI 救 急

1	月別救急出場状況	49
2	救急統計総括表	50
3	年齢別搬送状況	52
4	地域別収容状況	53
(1)	事故種別状況	53
(2)	傷病程度別状況	53

5	救急隊員の行った応急処置	54
6	特定行為実施状況及び蘇生状況	56
(1)	特定行為及び検証実施状況	56
(2)	心肺停止者の蘇生状況	56
7	小児科救急収容状況	56
(1)	収容先状況	56
(2)	管外収容先状況	56
8	産科救急収容状況	57
(1)	事故種別	57
(2)	管外収容先状況	57
9	軽症者搬送数とその割合	57
10	不搬送理由別状況	57
11	転院搬送者数とその割合	57
12	収容所要時間別搬送状況	57
13	曜日別出場状況	58
14	時間別出場状況	58
15	現場到着所要時間状況	58
16	応急手当普及啓発状況（講習会開催状況）	58

VII 通信・管制

1	通信機器の状況	60
2	システム機器概要	61
3	災害・覚知別受付状況	62
4	電話別受付統計（災害受付以外）	63
5	気象観測総括（消防本部観測）	63
6	防災気象情報等（当管内発表関連）	64

VIII 消防防災センター

1	月別利用状況	66
2	利用者別状況	66

I 市の概要

- 1 位置・地勢・気候
- 2 面積・人口・世帯数
- 3 現有消防力の負担状況
- 4 登米市消防のあゆみ

1 位置・地勢・気候

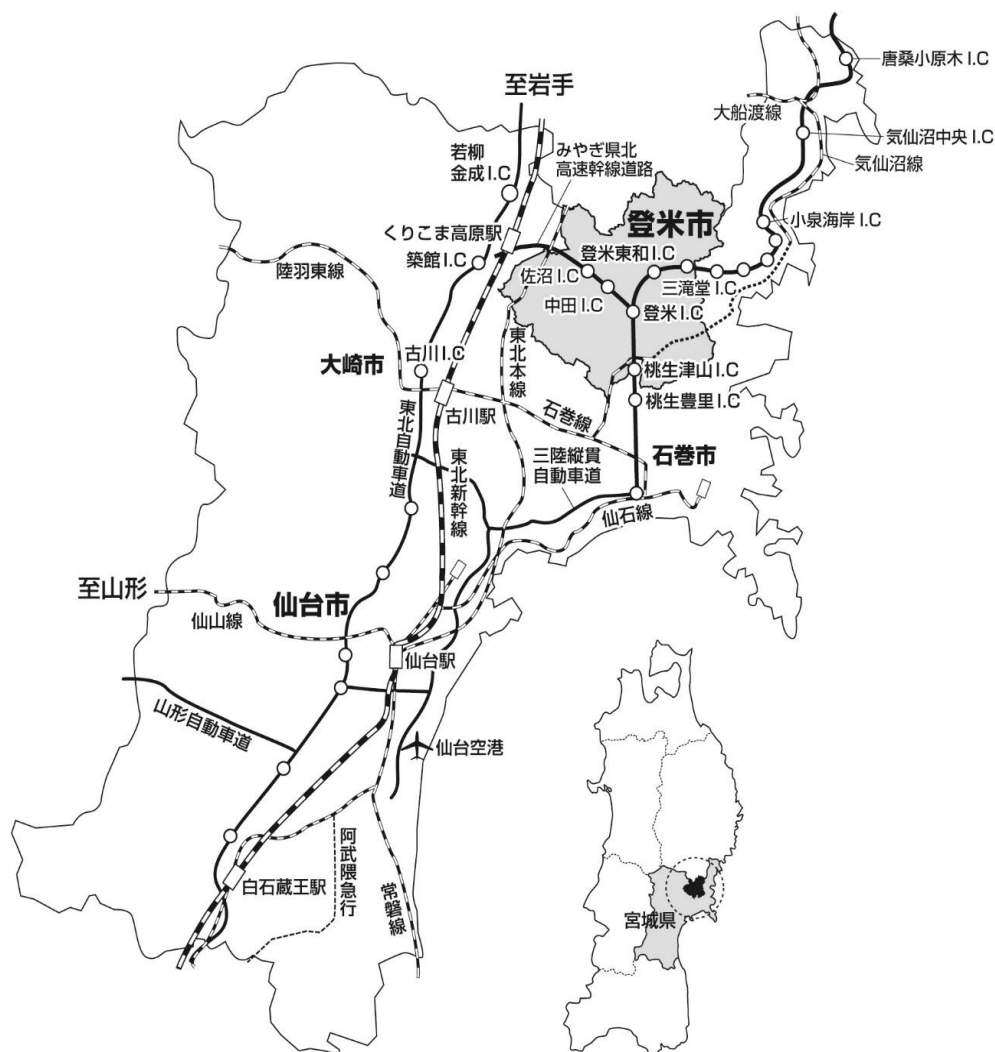
本市は、宮城県の北東部に位置し、北は岩手県に接しています。面積は536.09㎢と、石巻市に次いで県内第5位の広さを有しています。

地勢は、西部が丘陵地帯、東北部が山間地帯、その間は平坦肥沃な登米耕土が広がっています。

河川は、迫川、夏川が市のほぼ中央を北西から南東に、北上川と旧北上川が市の東側を北から南に貫流しており、農業用水や上水道の水源になっています。肥沃な登米耕土と豊かな水源から、県内有数の穀倉地帯となっており、宮城米「ひとめぼれ、ササニシキ」の主産地として有名な地域です。

また、北西部には白鳥、ガン等が飛来するラムサール条約指定登録湿地の伊豆沼・内沼さらに南部には平筒沼があり、水の里の名にふさわしい自然環境を有しています。

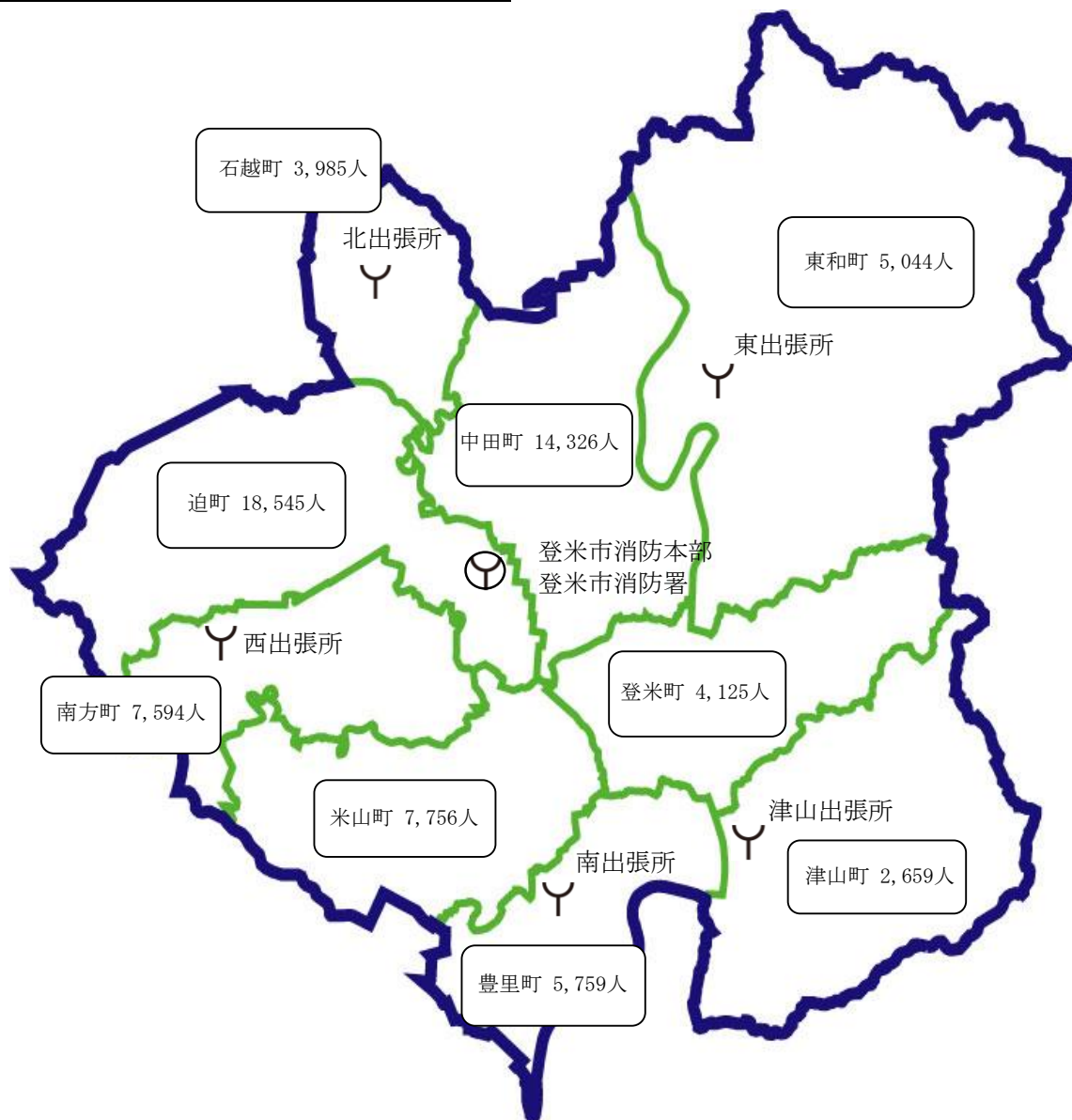
気候条件は、最高気温と最低気温の差が大きい内陸性気候となっています。しかし、冬季の降水量は少なく、降雪期間も比較的短いことから、寒さの厳しい東北地方にあつて、温暖で住み良い条件を有しています。



2 面積・人口・世帯数

令和8年4月1日現在

総面積	536.09 k m ²
総人口	69,793 人
世帯数	27,046 世帯
人口密度	130 人/k m ²



※総人口（住民基本台帳人口に基づく人口の合計）

3 現有消防力の負担状況

令和8年4月1日現在

区分	人口（人）	世帯数（戸）	面積（k m ² ）
消防職員1人当たり	401	155	3.08
消防ポンプ自動車1台当たり	7,755	3,005	59.57
救急車1台当たり	8,724	3,381	67.01

4 登米市消防のあゆみ

- 昭和45. 12. 18 宮城県知事の許可を得て、登米地区消防事務組合が設立される。
46. 3. 27 第1回組合議会開会、組合、消防本部・消防署の組織機構の基礎を確立する。
4. 1 登米地区消防事務組合消防本部発足
6. 1 自治省告示第110号（消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を指定する告示）をもって政令指定を受ける。
47. 2. 29 消防本部及び消防署庁舎竣工
4. 1 消防署開署、1本部1署1分署2出張所、職員78名で消防業務開始
5. 1 救急業務開始
48. 2. 29 条例職員定数を122名に改正
11. 5 宮城県共済農業協同組合連合会より救急自動車（2B型）1台寄贈される。
12. 1 中田、米山、石越、南方の各町に分遣所を開所
49. 4. 1 東和町米川地区に分遣所を開所
12. 1 迫町新田地区に分遣所を開所、1本部1署1分署2出張所6分遣所となる。
50. 3. 31 登米地域広域行政事務組合と合併するため登米地区消防事務組合を解散
4. 1 登米地域の行政事務の合理化と集中管理を目的として合併、登米地域広域行政事務組合消防本部及び迫消防署として発足
52. 3. 18 迫町佐沼字下田中地区火災 3棟全焼 977㎡焼失
4. 8 救助技術訓練塔竣工
53. 3. 11 条例職員定数を126名に改正
3. 31 消防本部庁舎増築（指令室）
4. 11 消防救急指令装置（TCN-13型）設置
5. 22 宮城県米山農業高等学校火災 1棟全焼 2,555㎡焼失
6. 12 宮城県沖地震発生M7.4各地で被害甚大 管内では全壊48棟、半壊53棟
8. 22 中田町上沼弥勒寺地区火災 4棟全焼 514㎡焼失
12. 22 迫町新田字狼ノ欠地区火災 3棟全焼 536㎡焼失
54. 3. 24 気象観測装置設置
3. 29 (社)日本自動車工業会より救急自動車（2B型）1台寄贈される。
4. 11 東和町米川地区林野火災 50.12ha焼失 自衛隊ヘリ7機出場
9. 21 (社)日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（BD-I型）1台寄贈される。
55. 4. 1 登米地域広域行政事務組合理事会制発足
12. 18 組合消防設立10周年記念式典を挙行
56. 12. 24 寺崎局119番が消防本部通信指令室に収容され、管内の全ての専用電話が集中管理される。
57. 3. 25 迫消防署倉庫竣工
10. 29 (財)日本防火協会から防火広報車1台寄贈される。
58. 2. 1 消防テレホンサービス開始

- 昭和58. 7. 13 宮城県防災行政無線電話装置設置
60. 2. 22 宮城県防災ファクシミリ設置
3. 3 非常用自家発電装置設置
61. 6. 12 迫町新田 郡リース仙台工場火災 1棟半焼 965㎡焼失
8. 9 迫町佐沼字中江 ジョイショッピングプラザ火災 表面積 725㎡焼失
8. 28 (財)日本消防協会より広報車1台寄贈される。
62. 6. 20 消防組織等検討委員会を設置
63. 3. 7 宮城県共済農業共同組合連合会より救急自動車(2B型)1台寄贈される。
- 平成元. 8. 26 (財)日本消防協会より救急自動車(2B型)1台寄贈される。
9. 6 (社)日本損害保険協会より消防ポンプ自動車(BD-I型)1台寄贈される。
10. 1 消防組織の改善を実施、1本部1署4出張所となる。
10. 27 消防組織等の改善に関する基本方針が議決
11. 2 迫消防署及び西・北出張所増築
11. 4 消防組織等改善推進会議を設置
2. 5. 22 迫町北方字川戸沼地区火災 鶏舎4棟 1,041㎡焼失
12. 27 消防救急指令装置(I型)更新移設
3. 3. 20 救急系基地局救急波を増設
4. 3. 23 救急処置範囲拡大に伴う資器材の購入
11. 25 救急系基地局予備装置を増設
5. 2. 3 宮城県共済農業協同組合連合会より救急自動車(2B型)1台寄贈される。
6. 4. 19 東和町米谷字朝田貫地区林野火災 11.59ha焼失
7. 2. 25 消防系基地局現有・予備装置更新
9. 25 高度救命装置資器材購入
9. 3. 11 東和町錦織字雷神山地区林野火災 3棟全焼 林野1.04ha焼失
3. 25 消防系基地局全国共通波(3波)増設
5. 7 米山町中津山字清水地区火災 豚舎3棟 757㎡焼失
12. 3. 21 (株)ウジェスーパより高規格救急自動車1台寄贈される。
16. 8. 9 (財)日本宝くじ協会より消火・通報訓練指導車1台寄贈される。
17. 3. 31 登米郡8町・本吉郡津山町と合併するため、登米地域広域行政事務組合を解散
4. 1 登米市誕生により、登米市消防本部及び登米市消防署として発足、1本部1署5出張所となる。
- 消防団事務が加わる。
- 条例職員定数154名となる。
18. 10. 23 石越総合支所敷地内に登米市消防署北出張所新築移転
12. 5 旧北出張所庁舎解体
19. 12. 28 (仮)登米市消防防災センター竣工
20. 3. 13 登米市消防防災センター高機能消防指令センター運用開始

- 平成20. 3. 17 登米市消防防災センター開所式及び業務開始
5. 14 (株)高田商店より連絡車 1 台寄贈される。
5. 24 登米市消防防災センター落成式
6. 14 岩手・宮城内陸地震発生（午前8時43分） M7.2・市内最大震度 5 強
宮城県広域消防相互応援協定に基づき栗原市へ派遣（6/14～6/24）
10. 1 東・西出張所へ高規格救急自動車配備運用開始
12. 22 (社)日本損害保険協会から高規格救急自動車 1 台寄贈される。
21. 1. 29 (財)日本消防協会より登米市消防団広報車 1 台寄贈される。
4. 1 南出張所へ高規格救急自動車配備運用開始
6. 28 登米市消防防災センター利用 1 万人記念セレモニー
22. 3. 15 北出張所増築（仮眠室、救急消毒室棟）
3. 25 旧消防庁舎解体
4. 1 北出張所へ高規格救急自動車配備運用開始
23. 3. 11 東北地方太平洋沖地震発生（午後2時46分頃） M9.0・市内最大震度 6 強
各地で被害甚大 市内では全壊198棟、大規模半壊402棟、半壊1,210棟
宮城県広域消防相互応援協定に基づき南三陸町へ派遣するとともに、緊急消防
援助隊（京都府・鳥取県・秋田県）及び国際緊急援助隊への受援及び後方支援を
行う。
4. 8 西出張所事務室棟大規模半壊により事務室機能を車庫へ移設
5. 10 宮城県広域消防相互応援協定に基づき石巻地区広域行政組合消防本部へ消防隊
1 隊を応援配備（5/10～5/23）
8. 1 西出張所仮設事務所設置及び業務開始
24. 3. 23 西出張所新築移転
4. 1 西出張所開所式
10. 4 旧西出張所庁舎解体
11. 19 迫町新田字山崎地区火災 養畜舎 1 棟全焼 1,023㎡焼失
25. 2. 1 (株)ウジェスーパより高規格救急自動車 1 台寄贈される。
2. 19 津山町横山字伊貝地区火災 チップ工場 1 棟全焼 1,212㎡焼失
3. 14 みやぎ登米農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会宮城県支部より高規格
救急自動車 1 台寄贈される。
宮城県より原子力防災用車両（広報用） 1 台貸与される。
7. 4 南出張所仮設事務所移転及び業務開始
8. 6 宮石運輸(株)より登米市消防団広報車 1 台寄贈される。
9. 11 旧南出張所庁舎解体
26. 3. 31 南出張所新庁舎竣工
4. 21 南出張所開所式
5. 29 津山出張所仮設事務所移転及び業務開始

- 平成26. 8. 1 旧津山出張所解体
27. 3. 26 東出張所新庁舎竣工
3. 27 東出張所新築移転及び業務開始
4. 30 東出張所開所式
6. 12 津山出張所新庁舎竣工
6. 17 津山出張所新築移転及び業務開始
7. 21 津山出張所開所式
12. 25 東出張所旧庁舎解体
28. 3. 22 消防救急無線デジタル化整備及び消防指令センター機器改修工事完了
3. 25 東出張所緊急車出動灯設置
28. 8. 31 台風10号の被害により岩手県岩泉町への緊急消防援助隊の派遣（8/31～9/9）
救急小隊10隊、後方支援小隊10隊（延べ隊員50人）を派遣し、救助、捜索活動を行う。
29. 5. 8 宮城県広域消防相互応援協定に基づき栗原市築館上宮野白坂地区の林野火災に消火
小隊1隊を応援派遣
30. 5. 18 登米市消防防災センター利用者3万人達成セレモニー
- 令和元. 10. 13 東日本台風の被害により丸森町へ宮城県広域消防相互応援協定に基づき、
消火小隊7隊、救急小隊4隊（延べ隊員36人）を応援派遣（10/13～10/24）
2. 5. 1 宮城県広域消防相互応援協定に基づき岩沼市空港南地区の物流倉庫火災に消火小隊
2隊、広報車による隊員交換3隊（延べ隊員12人）を応援派遣（5/1～5/2）
3. 1. 19 宮城県広域消防相互応援協定に基づき大崎市古川小林字新一本杉地内 東北自動車道
上で発生した多重衝突事故に救急小隊1隊を応援派遣
3. 2. 13 福島県沖地震発生（午後11時8分） M7.3・市内最大震度6弱
市内では住家が大規模半壊1棟、半壊2棟、準半壊13棟、一部損壊110棟
非住家が全壊1棟、一部損壊4棟
4. 3. 16 福島県沖地震発生（午後11時36分） M7.4・市内最大震度6強
市内では建物火災が3件発生
住家が全壊1棟、大規模半壊1棟、中規模半壊6棟、半壊14棟、準半壊80棟、一部
損壊467棟
非住家が全壊5棟、一部損壊2棟
4. 12. 23 宮城県東部消防通信指令事務協議会調印式
5. 4. 1 宮城県東部消防通信指令事務協議会設立
7. 2. 26 岩手県大船渡市で発生した林野火災に緊急消防援助隊を派遣（2/26～3/16）
消火小隊16隊、救急小隊19隊、後方支援隊19隊（延べ隊員200人）を応援派遣
8. 1. 30 宮城県東部消防指令センター 回線切替え 仮運用開始
8. 4. 4 宮城県東部消防指令センター 開所式

Ⅱ 総 務

- 1 消防予算の推移
- 2 消防組織図
- 3 消防本部事務分掌
- 4 消防署事務分掌
- 5 消防庁舎の状況
- 6 消防職員数の状況
 - (1) 職員の配置状況
 - (2) 階級別・勤続年数別消防吏員数
 - (3) 階級別・年齢別消防吏員数
- 7 職員研修実施状況
- 8 職員の表彰

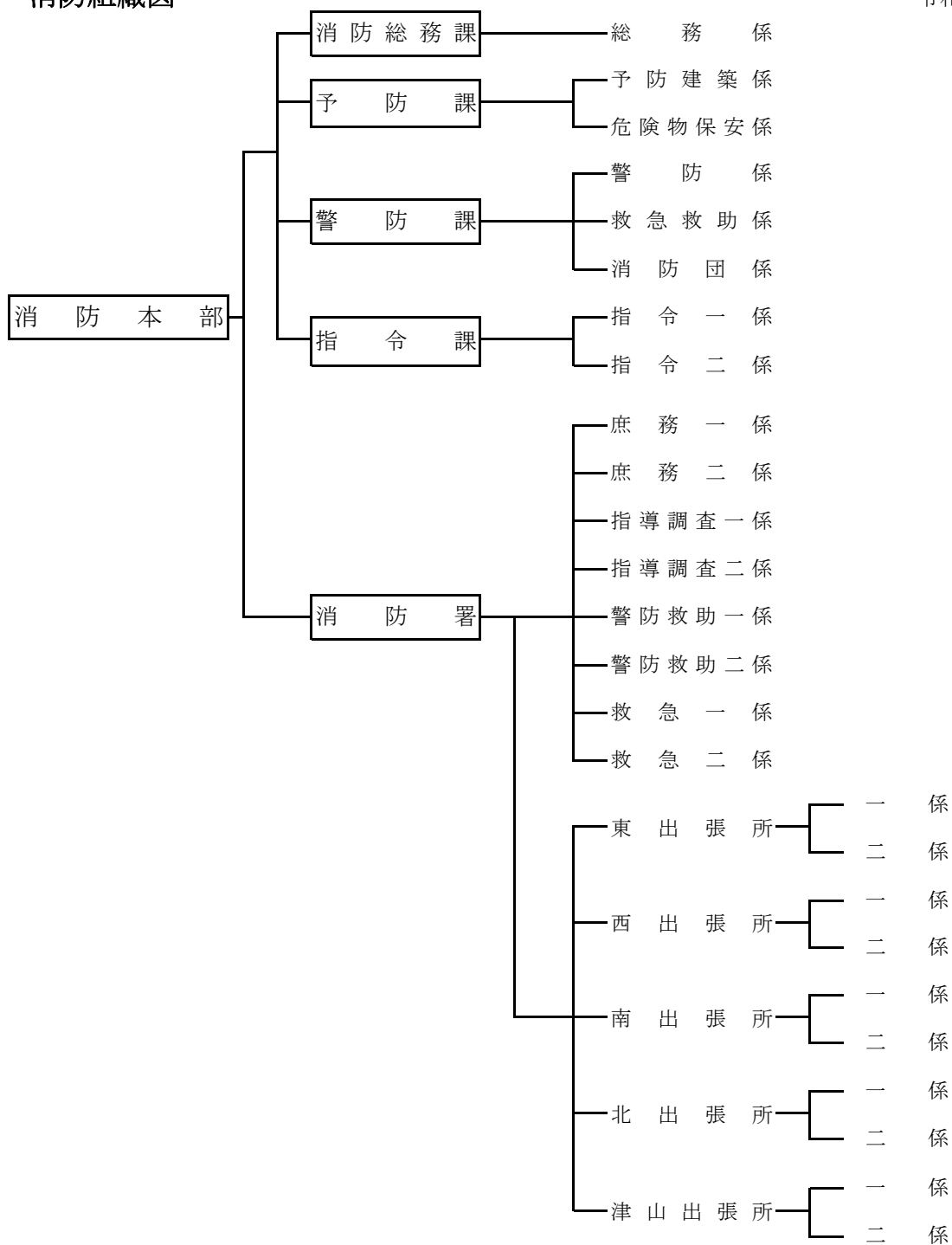
1 消防予算の推移

(単位：千円)

区分	年度	令和8年度(当初予算)	令和7年度(当初予算)	比較増減
一般会計予算		51,112,346	49,612,596	1,499,750
消防費予算		2,095,525	2,331,705	△236,180
常備消防費		1,704,461	1,932,782	△228,321
非常備消防費		178,614	175,782	2,832
消防施設費		149,388	148,522	866
防災費		23,803	24,309	△506
災害対策費		39,259	50,310	△11,051
消防費比率(%)		4.10%	4.70%	△0.60%

2 消防組織図

令和8年4月1日現在



3 消防本部事務分掌

消 防 本 部

消防総務課—総務係

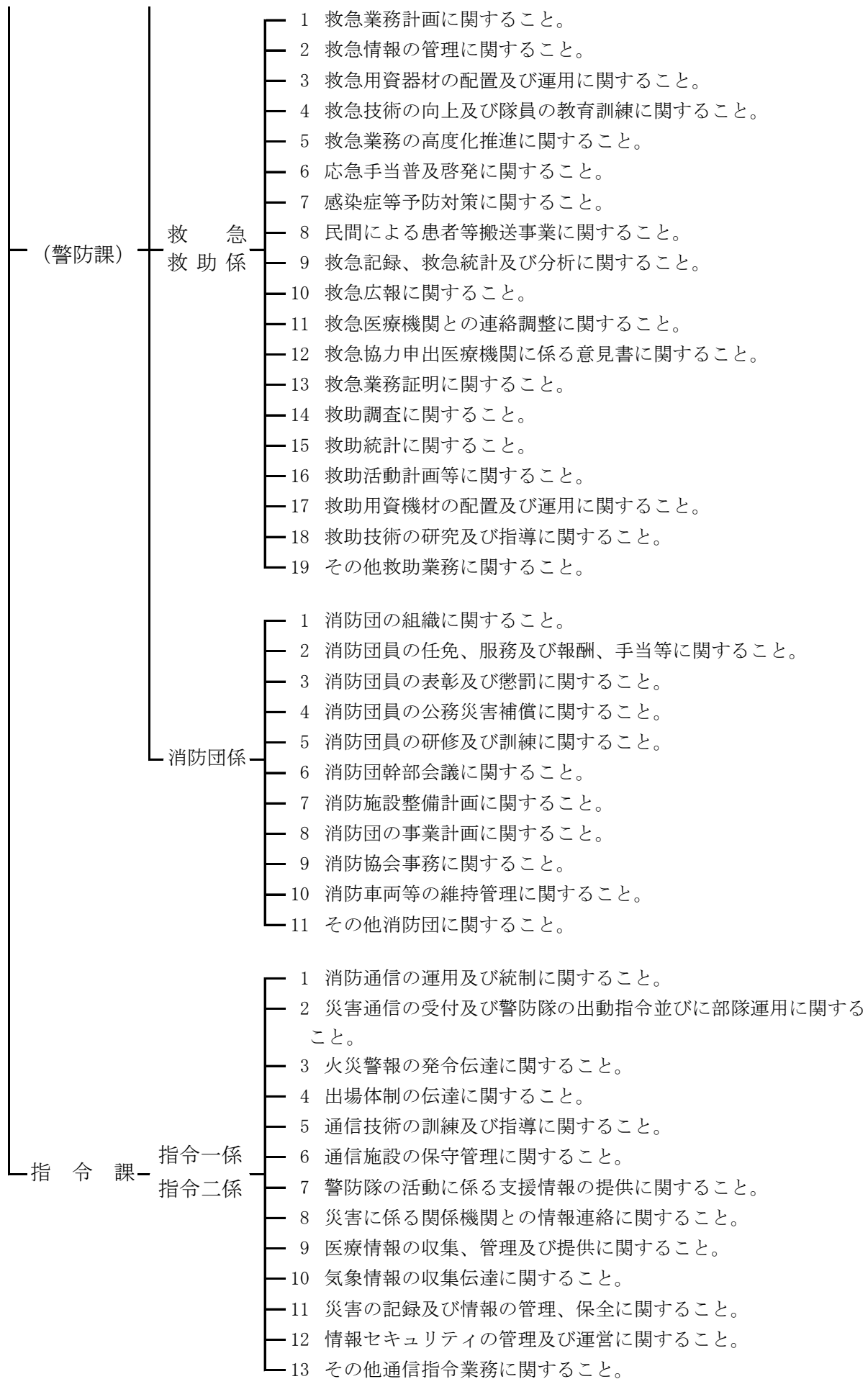
- 1 総合企画、調整及び改善に関すること。
- 2 消防本部及び消防署の事務の総合調整並びに連絡に関すること。
- 3 条例、規則、規程等の立案、制定等に関すること。
- 4 儀式及び表彰に関すること。
- 5 職員の任免、服務その他身分に関すること。
- 6 職員の勤務成績の評定に関すること。
- 7 文書の収発、審査及び保管、廃棄等に関すること。
- 8 公印の管理に関すること。
- 9 職員の安全衛生に関すること。
- 10 職員の福利、厚生及び公務災害補償に関すること。
- 11 関係機関との連絡調整に関すること。
- 12 消防相互応援協定に関すること。
- 13 職員の研修及び教養に関すること。
- 14 消防職員委員会の運営等に関すること。
- 15 消防広報に関すること。
- 16 消防統計に関すること。
- 17 情報公開及び個人情報保護に関すること。
- 18 消防予算、決算その他経理に関すること。
- 19 物品の契約及び調達に関すること。
- 20 情報システム及びデータ管理に関すること。
- 21 消防財産の維持管理に関すること。
- 22 その他、他の課の所管に属さない事項に関すること。

予 防 課

予 防 建 築 係

- 1 災害予防基本計画の策定に関すること。
- 2 災害予防対策の立案に関すること。
- 3 消防法令の違反処理に関すること。
- 4 火災等に係る訴訟事務に関すること。
- 5 予防業務の総合調整に関すること。
- 6 防火対象物等の火災予防対策に関すること。
- 7 予防教育に関すること。
- 8 住宅防火対策に関すること。
- 9 自主防災組織の育成指導に関すること。
- 10 女性防火クラブ等に関すること。
- 11 防災関係機関及び防災団体との連絡調整に関すること。
- 12 防火管理者の育成に関すること。
- 13 建築物の消防同意に関すること。
- 14 消防用設備等の設置及び検査に関すること。
- 15 防火対象物の表示及び公表に関すること。
- 16 防火対象物の定期点検報告制度に関すること。
- 17 ホテル、旅館等に係る意見書の交付に関すること。
- 18 火災の原因及び損害状況の調査に関すること。
- 19 予防広報に関すること。
- 20 火災報告に関すること。

(予防課)	(予 防)	21 火災統計に関すること。
	(建 築 係)	22 火災の証明に関すること。
		23 課の庶務に関すること。
		24 その他予防事務に関すること。
	危 険 物 保 安 係	1 危険物等の判定事務に関すること。
		2 危険物製造所等の許可、認可、承認及び届出に関すること。
		3 危険物製造所等の検査に関すること。
		4 危険物取扱者に関すること。
		5 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に規定する宮城県知事の権限に属する事務のうち、市に移譲された事務
		6 液化石油ガスの貯蔵施設等に係る意見書の交付に関すること。
		7 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）に規定する宮城県知事の権限に属する事務のうち、市に移譲された事務
		8 火薬類取締法（昭和25年法律第149号）に規定する宮城県知事の権限に属する事務のうち、市に移譲された事務
		9 危険物施設の指導に関すること。
		10 消防法令の違反処理に関すること。
		11 消防活動阻害物質及び指定可燃物の取扱いに関すること。
		12 危険物関係団体との連絡調整に関すること。
警 防 課	警 防 係	1 消防計画及び消防業務計画の策定に関すること。
		2 消防活動技術の研究及び指導に関すること。
		3 消防水利の計画、設置、保全運用及び統制に関すること。
		4 水火災その他の災害防ぎょ計画及び警戒に関すること。
		5 警防本部等の運営計画に関すること。
		6 火災警報及び災害情報の収集に関すること。
		7 緊急援助隊及び広域消防相互応援に関すること。
		8 開発行為に係る事前協議に関すること。
		9 特殊災害等の警防計画に関すること。
		10 防災訓練に関すること。
		11 防災関係機関との連絡調整に関すること。
		12 消防施設整備計画に関すること。
		13 機械器具並びに装備及び水防資機材の整備計画に関すること。
		14 消防機械器具の取扱技術の指導に関すること。
		15 消防車両等の燃料等に関すること。
		16 安全運転管理に関すること。
		17 その他機械装備に関すること。
		18 課の庶務に関すること。



4 消防署事務分掌

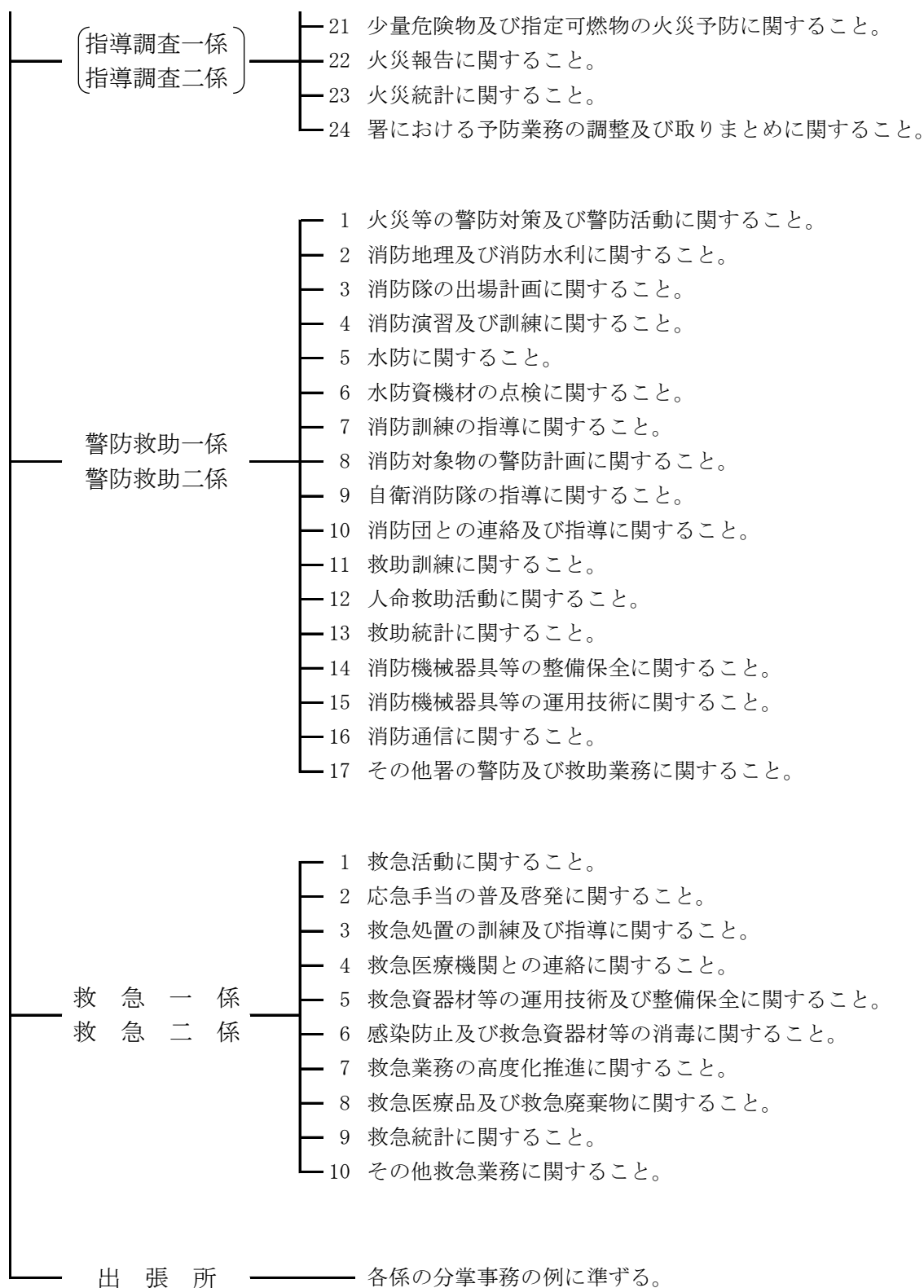
消 防 署

庶 務 一 係 庶 務 二 係

- 1 署内事務事業等の調整に関する事。
- 2 署内の行事及び会議に関する事。
- 3 署の服務に関する事。
- 4 文書の収発及び管理に関する事。
- 5 署内物品の管理に関する事。
- 6 その他、他の係に属さない事項に関する事。

指導調査一係 指導調査二係

- 1 火災予防の指導に関する事。
- 2 火災予防思想の普及及び啓発に関する事。
- 3 住宅防火対策に関する事。
- 4 予防広報に関する事。
- 5 自衛消防組織の指導に関する事。
- 6 女性防火クラブ等の指導に関する事。
- 7 自主防災組織の研修、訓練指導に関する事。
- 8 各種団体の防火指導に関する事。
- 9 防火相談に関する事。
- 10 文化財の防火指導に関する事。
- 11 防火対象物の立入検査に関する事。
- 12 危険物製造所等の立入検査に関する事。
- 13 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に規定する宮城県知事の権限に属する事務で市に移譲された事務のうち、次に掲げるもの
 - ア 高圧ガス保安法第61条第1項の規定による報告の徴収
 - イ 高圧ガス保安法第62条第1項の規定による立入検査
- 14 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号。以下「液石法」という。）に規定する宮城県知事の権限に属する事務で市に移譲された事務のうち、次に掲げるもの
 - ア 液石法第38条の3の規定による届出の受理
 - イ 液石法第38条の10の規定による届出の受理
 - ウ 液石法第82条第1項の規定による報告の徴収（液化石油ガス器具等の製造又は輸入の事業を行う者に係るものを除く。）
 - エ 液石法第82条第2項の規定による報告の徴収
 - オ 液石法第83条第1項の規定による立入検査等（液化石油ガス器具等の製造又は輸入の事業に係るものを除く。）
 - カ 液石法第83条第3項の規定による立入検査等
 - キ 液石法第83条第4項の規定による立入検査
- 15 火薬類取締法（昭和25年法律第149号。以下「火取法」という。）に規定する宮城県知事の権限に属する事務で市に移譲された事務のうち、火取法第43条第1項の規定による立入検査
- 16 消防用設備等の点検報告に関する事。
- 17 防火対象物の定期点検報告制度に関する事。
- 18 消防法令の違反処理に関する事。
- 19 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 20 登米市火災予防条例（平成17年登米市条例第215号）に基づく事務に関する事。



5 消防庁舎の状況

令和7年8月1日現在

署 所 別	所 在 地	建 物 構 造 (竣工年月)	建物延床面積	敷 地 面 積
消 防 本 部 消 防 署	登米市迫町森字平柳25番地 TEL 0220-22-0119 (代 表) 〃 (指令課) 0220-22-3119 (消防総務課) 0220-22-1900 (予防課) 0220-22-1901 (警防課) 0220-22-2119 (消防署) FAX 0220-22-4699 (本 部) 0220-22-1905 (消防署)	鉄筋コンクリート造 3階建 (平成19年12月)	4,120.56㎡	11,905.25㎡
東 出 張 所	登米市東和町錦織字小童子93番地19 TEL 0220-53-3119 FAX 0220-53-3119	木造一部鉄骨造 平屋建 (平成27年3月)	497.20㎡	2,000.61㎡
西 出 張 所	登米市南方町堤田38番地 TEL 0220-58-2119 FAX 0220-58-2119	木造一部鉄骨造 平屋建 (平成24年3月)	480.70㎡	1,700.24㎡
南 出 張 所	登米市豊里町十丁田1番地3 TEL 0225-76-4119 FAX 0225-76-4119	木造一部鉄骨造 平屋建 (平成26年3月)	496.38㎡	1,789.22㎡
北 出 張 所	登米市石越町南郷字愛宕81番地 TEL 0228-34-2119 FAX 0228-34-2119	木造一部鉄骨造 平屋建 (平成18年10月)	222.16㎡	石越総合支所 敷地内
津山出張所	登米市津山町柳津字谷木195番地1 TEL 0225-68-3119 FAX 0225-68-3134	鉄骨造2階建 (平成27年6月)	497.48㎡	1,298.81㎡

6 消防職員数の状況

(1) 職員の配置状況

令和8年4月1日現在（単位：人）

階 級 所属等	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員	計
消 防 本 部	1	1							2
消 防 総 務 課			1		1			3	5
消 防 学 校 入 校							6		6
県 消 防 課 派 遣				1					1
県防災航空隊派遣					1				1
予 防 課		1	1	3	2				7
警 防 課		1	2	1	5	1		1	11
指 令 課		(1)	2	2	2				6
本 部 小 計	1	3 (1)	6	7	11	1	6	4	39 (1)
消 防 署		2	11	11	9	10	11		54
東 出 張 所			2	5	5	3	2		17
西 出 張 所			3	3	4	2	3		15
南 出 張 所			2	5	5	2	3		17
北 出 張 所			2	3	5	1	4		15
津 山 出 張 所			2	3	5	1	4		15
署 小 計		2	22	30	33	19	27		133
合 計	1	5 (1)	28	37	44	20	33	4	172 (1)

※市長部局出向（1人）、再任用（1人）は含まない
表内（ ）は兼務職員

(2) 階級別・勤続年数別消防吏員数

令和8年4月1日現在（単位：人）

階 級 勤続年数	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
5 年 未 満						2	27	29
5 年 以 上 10 年 未 満					2	9	6	17
10 年 以 上 15 年 未 満				3	22	9		34
15 年 以 上 20 年 未 満				18	20			38
20 年 以 上 25 年 未 満			4	15				19
25 年 以 上 30 年 未 満		1	11					12
30 年 以 上	1	4	13	1				19
合 計	1	5	28	37	44	20	33	168

※市長部局出向（1人）、事務職員（4人）、再任用（1人）は含まない

(3) 階級別・年齢別消防吏員数

令和8年4月1日現在(単位:人)

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計
18歳							2	2
19歳							6	6
20歳							5	5
21歳							5	5
22歳							5	5
23歳							3	3
24歳							3	3
25歳						2	1	3
26歳						4	2	6
27歳						3	1	4
28歳						2		2
29歳						5		5
30歳					5	1		6
31歳					6	3		9
32歳					5			5
33歳					5			5
34歳					10			10
35歳					7			7
36歳				1	3			4
37歳				4	3			7
38歳				6				6
39歳				6				6
40歳				1				1
41歳				6				6
42歳			1	3				4
43歳				5				5
44歳			1	3				4
45歳			1					1
46歳			3	1				4
47歳			2					2
48歳			5					5
49歳			3	1				4
50歳			4					4
51歳			4					4
52歳			3					3
53歳		2	1					3
54歳								
55歳		1						1
56歳		1						1
57歳								
58歳		1						1
59歳	1							1
合 計	1	5	28	37	44	20	33	168
平均年齢	59.0	55.0	48.7	40.5	33.3	28.0	21.5	35.3

※市長部局出向(1人)、事務職員(4人)、再任用(1人)は含まない

7 職員研修実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

消防大学校・消防学校	人 数	市町村職員研修所	人 数	資格取得研修等	人 数
初任総合教育（消防学校）	7			救急救命士養成研修	1
警 防 科（消防学校）	1			救急救命士就業前研修	2
予防査察科（消防学校）	1			救急救命士再教育研修	22
火災調査科（消防学校）	1			気管挿管病院実習	1
中級幹部科（消防学校）	1			ビデオ喉頭鏡挿管実習	2
上級幹部科（消防学校）	1			小型移動式クレーン運転技能講習	1
消防職員フォローアップ講習（消防学校）	1			玉掛け技能講習	1
救急救命士再教育講習（消防学校）	2			二級小型船舶操縦士免許取得講習	1
救助隊員高度教育講習（消防学校）	1			酸欠・硫化水素危険作業主任講習	1

8 職員の表彰

（単位：人）

区 分 \ 年 度		令和3年度 以前	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
叙 位 ・ 叙 勲		33	2	3	2	1	41
消防庁長官	功 勞 賞	1					1
	永年勤続功労章	47	1	1	1	1	51
知事	功 勞 賞	5					5
	永 年 勤 続 章	142	4	3	4	4	157
消 防 長		94					94
日本消防協会 会長	功 績 章						
	精 績 章	8					8
	勤 続 章	108			5	4	117
宮城県消防協会 会長	功 績 章	61	1	1	1	1	65
	永 年 勤 続 章	118	4	4		1	127
	勤 続 章	126	4	3	4	4	141
	表 彰 状	191	8	7	9	9	224
消防 長 会 長	永年勤続功労章(20年)	108					108
	永年勤続功労章(25年)	94					94
	永年勤続功労章(30年)	70	3	2	4	4	83
	永年勤続功労章(35年)	16					16
	永年勤続功労章(40年)	21					21
	東北支部長永年勤続	127	3	4	4	3	141
合 計		1,370	30	28	34	32	1,494

Ⅲ 予 防

- 1 防火対象物予防査察実施状況
- 2 消防用設備等設置状況（棟別）
- 3 防火管理者選任等届出状況
- 4 防災規制の状況（150㎡以上）
- 5 火災予防条例に基づく届出状況
- 6 町域別・建築同意事務処理状況
- 7 用途別・建築同意事務処理状況
- 8 危険物
 - （1）町域別危険物製造所等の状況
 - （2）数量別製造所等の状況
 - （3）申請・届出の状況
 - （4）権限移譲事務の処理状況
- 9 民間防火組織の状況
- 10 講習会の実施状況

1 防火対象物予防査察実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

防火対象物区分 項 目			第 1 種			第 2 種			第 3 種		
			対 象 物 数	査 察 件 数	査 察 人 員 数	対 象 物 数	査 察 件 数	査 察 人 員 数	対 象 物 数	査 察 件 数	査 察 人 員 数
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場	5	3	12	1					
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	46	45	171	127	36	121	1		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ									
	ロ	遊 技 場	6								
	ハ	風 俗 営 業 等									
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1								
3	イ	料 理 店									
	ロ	飲 食 店	27	14	53	45	11	35	112	6	20
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	80	61	220	39	18	47	44	6	17
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	11	5	19				7		
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	10	6	26				271	2	9
6	イ	(1) 病 院									
		(2) 診 療 所									
		(3) 病院((1)を除く)・診療所((2)を除く)・入所施設を有する助産所	5	3	13						
		(4) 入院施設を有しない診療所・入所施設を有しない助産所	10	4	8	1			30	1	4
	ロ	(1) 養 護 老 人 ホ ー ム 等	38	23	94						
		(2) 救 護 施 設									
		(3) 乳 児 院									
		(4) 障 害 児 入 所 施 設									
		(5) 障 害 者 支 援 施 設	3	3	15	1	1	5	1	1	2
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	11	3	11	5			6	1	5
		(2) 更 生 施 設									
		(3) 助 産 施 設 ・ 保 育 所 等	20	12	48	4	2	10	6		
		(4) 児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等				2			4		
		(5) 身体障害者福祉センター等	9	5	25				33	4	16
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	3	2	7				3	1	3
7		学 校 等	33	31	133				2		
8		図 書 館 等	5	2	8	3	3	11			
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場									
	ロ	公 衆 浴 場									
10		車 両 の 停 車 場				1			1		
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	23	13	52	7	2	10	16	1	5
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	23	14	67				368	39	149
	ロ	映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ									
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場							11	1	3
	ロ	飛 行 機 ・ 回 転 翼 機 の 格 納 庫									
14		倉 庫							190	26	102
15		前各号に該当しない事業所	47	26	106	13	3	10	283	30	115
16	イ	特 定 用 途 混 在 対 象 物	112	63	250	27	2	8	68	2	8
	ロ	一 般 用 途 混 在 対 象 物	13	9	40	1			59	8	37
17		重 要 文 化 財 等	1	1	2	3	3	14	6	6	22
査察実施率 (%)			64. 21%			28. 93%			8. 87%		
合 計			542	348	1, 380	280	81	271	1, 522	135	517

2 消防用設備等設置状況（棟別）

令和8年4月1日現在（単位：棟）

防火対象物区分 種 別			屋内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場	2			4		4		5
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	13			59	6	85	3	87
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ								
	ロ	遊 技 場	2			7		6	1	9
	ハ	風 俗 営 業 等								
3	イ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等				1				1
	ロ	料 理 店								
4	イ	飲 食 店	2			28	1	24	7	85
	ロ	百貨店・マーケット	12	4	1	91		30	2	154
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	3			20		4	3	12
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	1			8	3		7	6
6	イ	(1) 病 院		2		2		1	1	2
		(2) 診 療 所								
		(3) 病院（(1)を除く）・診療所（(2)を除く）・入所施設を有する助産所		5		7		3	3	7
		(4) 入院施設を有しない診療所・入所施設を有しない助産所	3			18	1	3	1	42
	ロ	(1) 養 護 老 人 ホ ー ム 等	1	53		55		9	4	56
		(2) 救 護 施 設								
		(3) 乳 児 院								
		(4) 障 害 児 入 所 施 設								
		(5) 障 害 者 支 援 施 設		8		8		3	1	8
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等				20	1	2	1	31
		(2) 更 生 施 設								
		(3) 助 産 施 設 ・ 保 育 所 等	9			24	1	6	1	34
		(4) 児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等				1				7
		(5) 身体障害者福祉センター等	1	1		41			1	46
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	3			8	2	1	1	8
7		学 校 等	53		2	71		30	21	29
8		図 書 館 等				5		5	1	5
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場								
	ロ	公 衆 浴 場								
10		車 両 の 停 車 場						1		
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	1			2	3	27		3
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	44		9	183	4	3	1	63
	ロ	映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ								
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場				4				3
	ロ	飛 行 機 ・ 回 転 翼 機 の 格 納 庫								
14		倉 庫	19		2	97		1		53
15		前各号に該当しない事業所	13			53	1	48	7	124
16	イ	特 定 用 途 混 在 対 象 物	6	5		95	3	29	16	133
	ロ	一 般 用 途 混 在 対 象 物	3			13	1	1		10
17		重 要 文 化 財 等				8				
合 計			191	78	14	933	27	326	83	1,023

3 防火管理者選任等届出状況

令和8年4月1日現在（単位：件）

防火対象物区分			項目	対象物数	選任数	消防計画	消防訓練 実施回数
1	イ	映画館・観覧場		6	6	6	7
	ロ	公会堂・集会場		173	167	157	127
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ					
	ロ	遊技場		6	6	6	10
	ハ	風俗営業等					
	ニ	カラオケボックス等		1	1	1	2
3	イ	料理店					
	ロ	飲食店		72	67	67	33
4		百貨店・マーケット		119	118	117	127
5	イ	旅館・ホテル		11	11	11	11
	ロ	寄宿舎・共同住宅		10	10	10	10
6	イ	(1) 病院					
		(2) 診療所					
		(3) 病院（(1)を除く）・診療所（(2)を除く）・入所施設を有する助産所		5	5	5	12
		(4) 入院施設を有しない診療所・入所施設を有しない助産所		11	11	11	12
	ロ	(1) 養護老人ホーム等		38	38	38	88
		(2) 救護施設					
		(3) 乳児院					
		(4) 障害児入所施設					
		(5) 障害者支援施設		4	4	4	8
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等		16	16	16	32
		(2) 更生施設					
		(3) 助産施設・保育所等		24	24	24	46
		(4) 児童発達支援センター等		2	2	2	
		(5) 身体障害者福祉センター等		9	9	9	17
	ニ	幼稚園・特別支援学校		3	3	3	14
7		学校等		33	33	33	42
8		図書館等		8	8	8	8
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場					
	ロ	公衆浴場					
10		車両の停車場		1	1	1	
11		神社・寺院・教会		30	30	30	21
12	イ	工場・作業場		23	23	23	35
	ロ	映画・テレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫又は駐車場					
	ロ	飛行機・回転翼機の格納庫					
14		倉庫					2
15		前各号に該当しない事業所		60	59	59	44
16	イ	特定用途混在対象物		140	133	128	129
	ロ	一般用途混在対象物		14	13	13	9
17		重要文化財等		4	4	4	7
合 計				823	802	786	853

※消防訓練については、令和7年度中の実施件数

4 防災規制の状況（150㎡以上）

令和8年4月1日現在（単位：件）

使用状況区分 防火防炎対象物区分			防火防炎 対象物等の 数	1 カーテン等		2 じゅうたん等		
				防火防炎 対象物を使用		防火防炎 対象物を使用		防火防炎 対象物未使用
				防火 対象 物	全部 又は 一部 非 防火 対象 物	防火 対象 物	全部 又は 一部 非 防火 対象 物	
1	イ	映画館・観覧場	9	4		5	1	8
	ロ	公会堂・集会場	203	152	9	37	50	140
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊技場	9	2		7	6	3
	ハ	風俗営業等						
	ニ	カラオケボックス等	1			1		1
3	イ	料理店						
	ロ	飲食店	192	59	23	108	26	154
4		百貨店・マーケット	178	110	5	62	19	154
5	イ	旅館・ホテル	37	36	1		10	26
6	イ	(1) 病院	2	2			2	
		(2) 診療所						
		(3) 病院（(1)を除く）・診療所（(2)を除く）・入所施設を有する助産所	7	7			7	
		(4) 入院施設を有しない診療所・入所施設を有しない助産所	46	38	1	5	14	29
	ロ	(1) 養護老人ホーム等	56	55	1		18	36
		(2) 救護施設						
		(3) 乳児院						
		(4) 障害児入所施設						
		(5) 障害者支援施設	8	8			4	4
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	36	28	1	7	9	26
		(2) 更生施設						
		(3) 助産施設・保育所等	44	39	1	1	10	31
		(4) 児童発達支援センター等	8	3	1	4	4	3
		(5) 身体障害者福祉センター等	56	45	5	6	17	37
	ニ	幼稚園・特別支援学校	8	7		1	2	6
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場						
12	ロ	映画・テレビスタジオ						
16	イ	特定用途混在対象物	205	120	17	67	48	148
工事中の建築物等								
合 計			1,105	715	65	311	247	806

5 火災予防条例に基づく届出状況

(単位：件)

件 名	令和5年度	令和6年度	令和7年度
禁 止 行 為 の 解 除 承 認 申 請	10	7	9
防 火 対 象 物 使 用 (変 更) 届	78	64	57
炉 届	2	1	1
厨 房 設 備 届			
温 風 暖 房 機 届			
給 湯 湯 沸 設 備 届	6	8	4
乾 燥 設 備 届	23	5	5
サ ウ ナ 設 備 届			1
ヒ ー ト ポ ン プ 冷 暖 房 設 置 届			
火 花 を 生 ず る 設 備 届			
放 電 加 工 機 届			
急 速 充 電 設 備 届			
燃 料 電 池 発 電 設 備 届			
変 電 設 備 届	16	8	21
発 電 設 備 届	5	6	13
蓄 電 池 設 備 届	4	8	13
ネ オ ン 管 灯 設 備 届			
水 素 ガ ス を 充 て ん す る 気 球			
火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 等 届	745	870	809
煙 火 打 上 げ 等 届	96	80	65
催 物 開 催 届	6	1	1
水 道 断 減 水 届	52	48	43
道 路 工 事 届	143	188	136
露 店 等 の 開 設 届	104	139	122
指 定 洞 道 等 届			
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	18	11	9
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	20	25	40
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	3	7	15
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	3	1	4
合 計	1,334	1,477	1,368

6 町域別・建築同意事務処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日 (単位：件)

工事種別	迫 町	登米町	東和町	中田町	豊里町	米山町	石越町	南方町	津山町	計
新 築	12	2	1	16	2	4	3	2		42
増 築	1							1		2
改 築										
そ の 他	4				1					5
合 計	17	2	1	16	3	4	3	3	3	49

7 用途別・建築同意事務処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日（単位：件）

防火対象物区分			工事種別	新 築	増 築	改 築	その他	計
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場						
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場						
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊 技 場						
	ハ	風 俗 営 業 等						
	ニ	カラオケボックス等						
3	イ	料 理 店						
	ロ	飲 食 店						
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	2					2
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル						
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅						
6	イ	(1) 病 院						
		(2) 診 療 所						
		(3) 病院（(1)を除く）・診療所（(2)を除く） 入 所 施 設 を 有 す る 助 産 所						
		(4) 入院施設を有しない診療所・ 入 所 施 設 を 有 し な い 助 産 所						
	ロ	(1) 養 護 老 人 ホ ー ム 等		1				1
		(2) 救 護 施 設						
		(3) 乳 児 院						
		(4) 障 害 児 入 所 施 設						
		(5) 障 害 者 支 援 施 設						
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等						
		(2) 更 生 施 設						
		(3) 助 産 施 設 ・ 保 育 所 等						
		(4) 児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等						
		(5) 身体障害者福祉センター等						
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校						
7		学 校 等					2	2
8		図 書 館 等						
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場						
	ロ	公 衆 浴 場						
10		車 両 の 停 車 場						
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会						
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	5				1	6
	ロ	映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ						
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場	1					1
	ロ	飛 行 機 ・ 回 転 翼 機 の 格 納 庫						
14		倉 庫	2					2
		前各号に該当しない事業所	8					8
16	イ	特 定 用 途 混 在 対 象 物						
	ロ	一 般 用 途 混 在 対 象 物						
17		重 要 文 化 財 等						
		そ の 他						
		合 計	18	1			3	22

8 危険物

(1) 町域別危険物製造所等の状況

令和8年4月1日現在（単位：件）

製造所等の別 町 域 別	貯 蔵 所						取 扱 所			計
	屋 貯 蔵 内 所	屋 貯 外 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 内 タ 蔵 ン ク 所	地 貯 下 タ 蔵 ン ク 所	移 貯 動 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 蔵 外 所	給 油 取 扱 所	自 家 用	一 般 取 扱 所	
迫 町	9	5		24	20		19	9	15	92
登 米 町	1	1		4	8		5	2	5	24
東 和 町	1	4		6	6		1		5	23
中 田 町	5	5	2	11	18		10	3	12	63
豊 里 町	1	2	1	6	10		5	1	2	27
米 山 町	1	4		3	10		5		3	26
石 越 町		2		3	2		2		2	11
南 方 町	2	4	1	6	3		8	2	7	31
津 山 町				3	5		2	1	1	11
合 計	20	27	4	66	82		57	18	52	308

※製造所等の数は、基準日時点において完成検査済証を交付し、廃止届出を受理していない施設をいう。

(2) 数量別製造所等の状況

令和8年4月1日現在（単位：件）

製造所等の別 区 分	貯 蔵 所						取 扱 所			計
	屋 貯 蔵 内 所	屋 貯 外 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 内 タ 蔵 ン ク 所	地 貯 下 タ 蔵 ン ク 所	移 貯 動 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 蔵 外 所	給 油 取 扱 所	自 家 用	一 般 取 扱 所	
5 倍 以 下	5	21	2	34	79		2	2	23	166
5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	13	2	2	15	1		2	2	12	47
10 倍 を 超 え 50 倍 以 下	2	4		13			15	14	17	51
50 倍 を 超 え 100 倍 以 下				4	2		9			15
100 倍 を 超 え 150 倍 以 下							11			11
150 倍 を 超 え 200 倍 以 下							9			9
200 倍 を 超 え る も の							9			9
合 計	20	27	4	66	82		57	18	52	308

(3) 申請・届出の状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日 (単位: 件)

製造所等の別 区分	貯 蔵 所						取 扱 所		計
	屋 貯 蔵 内 所	屋 貯 外 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 内 タ 蔵 ン ク 所	地 貯 下 タ 蔵 ン ク 所	移 貯 動 タ 蔵 ン ク 所	屋 貯 蔵 外 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
設 置 許 可 申 請				1	2			1	4
変 更 許 可 申 請					1		2		3
仮 使 用 承 認 申 請							2		2
完 成 検 査 前 検 査									
完 成 検 査 申 請				1	3		2		6
休 止 に 基 づ く 定 期 点 検 延 長 申 請									
予 防 規 程 認 可 申 請								1	1
譲 渡 引 渡 届 出		1			1				2
品 名 ・ 数 量 ・ 倍 数 変 更 届 出	1			1				1	3
廃 止 届 出			1	5	1			1	8
保 安 監 督 者 選 任 解 任 届 出	3	1		3			5	3	15
氏 名 等 変 更 届 出	5	2	2	11			1	5	26
軽 微 な 変 更 届 出		1			6		22	3	32
そ の 他		3		2	2		2	2	11
仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 承 認 申 請									
合 計	9	8	3	24	16		36	17	113

(4) 権限移譲事務の処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日 (単位: 件)

町域別 区分		迫	登	東	中	豊	米	石	南	津	計
		町	米町	和町	田町	里町	山町	越町	方町	山町	
高保法	許可申請				1						1
	完成検査申請				1						1
	届出等	7	2		12		2		1		24
	立入検査	2	2	2	4	1	1		1		13
	小計	9	4	2	18	1	3		2		39
液石法	許可申請										
	完成検査申請										
	保安検査申請										
	認定・認可申請										
	届出等	17	6	4	15	6	2	2	2	5	59
	立入検査	1	1	1	1						4
	小計	18	7	5	16	6	2	2	2	5	63
火取法	許可等申請	5	2	7	2		4			4	24
	保安検査申請			1						1	2
	届出等	5	5	4	2					15	31
	立入検査	2	2	4	1	1	4			4	18
	小計	12	9	16	5	1	8			24	75
合 計		39	20	23	39	8	13	2	4	29	177

※用語説明

高保法・・・高圧ガス保安法

液石法・・・液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律

火取法・・・火薬類取締法

9 民間防火組織の状況

令和8年4月1日現在

クラブ名	クラブ数	クラブ員数
幼年消防クラブ	22	874
少年消防クラブ	11	1,974
女性防火クラブ	30	16,554

10 講習会の実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

講習種別	実施回数	受講人員
自主防災講習会	62	1,669
防火講習会	5	112
その他の講習会	3	76

IV 警防・救助

- 1 消防力の状況
 - (1) 消防本部・消防署車両状況
 - (2) 消防水利の状況
- 2 消防本部・消防署車両配備一覧表
- 3 消防資機材保有状況
- 4 消防隊出場状況
- 5 消防団組織図
- 6 消防団の状況
- 7 消防団員の構成
- 8 消防団員の年齢構成
- 9 消防団員の職業構成、就業形態
- 10 消防団員の報酬等
 - (1) 報酬
 - (2) 出動報酬
- 11 消防団車両の状況
- 12 消防団月別災害出動状況
- 13 消防団等指導状況

1 消防力の状況

(1) 消防本部・消防署車両状況

令和8年4月1日現在（単位：台）

所属名 車両名	消 防 本 部	消 防 署	東 出 張 所	西 出 張 所	南 出 張 所	北 出 張 所	津 山 出 張 所	計
消 防 ポ ン プ 自 動 車		1	1	1	1	1	1	6
水槽付消防ポンプ自動車		2						2
化 学 消 防 ポ ン プ 車		1						1
救 助 工 作 車		1						1
高 規 格 救 急 自 動 車		3	1	1	1	1	1	8
資 機 材 搬 送 車		4						4
指 揮 車		1						1
防 災 指 導 車		1						1
広 報 連 絡 車	4		1	1	1	1	1	9
連 絡 車	2							2
合 計	6	14	3	3	3	3	3	35

(2) 消防水利の状況

令和8年4月1日現在（単位：基、箇所）

区分 町名	公設消防水利				私設消防水利		その他
	消 火 栓		防 火 水 槽		消 火 栓	防 火 水 槽 (40m³以上)	消火栓・ 防火水槽 以外
	地下式	地上式	40m³以上	20m³以上 40m³未満			
迫 町	127	116	198	5		10	6
登米町	31	2	72	14		2	2
東和町	19	17	153	2		1	1
中田町	42	48	144	128		14	6
豊里町	26	34	93			1	1
米山町	20	14	81	97			5
石越町	9	21	95				2
南方町	7	15	123	3		11	4
津山町	17	3	83	6			7
合 計	298	270	1,042	255		39	34

2 消防本部・消防署車両配備一覧表

所属	車両種別 (車両名称)	登録番号	購入年月日	車名・車両形式等	備考
消防総務課	連絡車 (総務連絡車)	宮城502 な 85-75	平20. 5. 9	トヨタアリオ	高田商店寄贈車
	連絡車1台 計1台				
予防課	連絡車 (予防連絡車)	宮城480 い 82-67	平18. 1. 13	三菱ミニキャブ	
	連絡車1台 計1台				
警防課	広報連絡車 (とめこうほう1)	宮城502 ゆ 41-17	平25. 3. 14	日産セレナ	原子力防災用車両 県貸与
	広報連絡車 (とめこうほう2)	宮城800 せ 20-06	平19.10.31	ダイハツビーゴ	
	広報連絡車 (消防団広報車)	宮城880 あ 723	平21. 1. 29	日産クリッパー	日本消防協会寄贈車
	広報連絡車 (消防団広報車)	宮城880 あ 16-10	平25. 7. 25	日産クリッパー	宮石運輸寄贈車
	広報連絡車4台 計4台				
消防署	水槽付消防ポンプ車 (とめたんく1)	宮城800 は 22-16	平25. 1. 21	日野レンジャー 水 I - B 型	CAFS装置 水槽1,500ℓ 動力式ホースカー
	消防ポンプ車 (とめポンプ1)	宮城800 せ 39-08	平22. 3. 4	日野デュトロ C D - I 型	CAFS装置 水槽600ℓ 動力式ホースカー
	水槽付消防ポンプ車 (とめすいそう1)	宮城800 は 34-91	令7. 7. 16	日野プロファイア 水 II 型	水槽8,000ℓ
	化学消防ポンプ車 (とめかがく1)	宮城800 は 32-03	令3.12.16	日野レンジャー II 型	CAFS装置 水槽1,500ℓ・薬液500ℓ 電動アシスト式ホースカー
	救助工作車 (とめきゅうじょ1)	宮城800 は 17-67	平21.12.15	日野レンジャー II 型	クレーン2.9t 発電照明600W×4灯 ウインチ前5t・後10t
	資機材搬送車 (とめはんそう1)	宮城800 は 27-45	平28.12.14	日野レンジャー	
	資機材搬送車 (とめはんそう2)	宮城800 さ 99-10	平13. 8. 3	日野デュトロ	
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう1)	宮城800 せ 75-21	平25. 3. 1	トヨタハイメディック	J A 共済寄贈車
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう2)	宮城800 そ 28-65	平30.10.29	トヨタハイメディック	
	高規格救急車 (とめきゅうきゅう3)	宮城800 そ 37-87	令2. 1. 10	トヨタハイメディック	
	指揮車 (とめしき1)	宮城800 そ 292	平27.11.26	トヨタレジアスエース	
	多目的搬送車 (とめはんそう3)	宮城880 あ 22-06	平29. 1. 20	ダイハツハイゼット トラック	
	消火・通報訓練指導車 (けすぞうくん)	宮城100 す 90-74	平16. 8. 6	マツダタイタン	日本宝くじ協会寄贈車
	資機材搬送車 (ボートトレーラー)	宮城800 る 11-19	平27.11.26	ソレス F W 17	
	消防ポンプ車1台、水槽付消防ポンプ車2台、化学消防ポンプ車1台、救助工作車1台、高規格救急車3台 指揮車1台、資機材搬送車3台、多目的搬送車1台、消火・通報訓練指導車1台 計14台				

令和8年4月1日現在

所属	車両種別 (車両名称)	登録番号	購入年月日	車名・車両形式等	備考
東出張所	消 防 ポ ン プ 車 (とめひがしぼんぷ1)	宮城800 そ 84-59	令 8. 3. 23	日 野 デ ュ ト ロ C D - I 型	CAFS装置 水槽600ℓ 電動アシストホースカー
	高 規 格 救 急 車 (とめひがしきゅうきゅう1)	宮城800 そ 84-17	令 8. 3. 5	ト ヨ タ ハイメディック	
	広 報 連 絡 車 (とめひがしこうほう1)	宮城880 あ 11-81	平26. 10. 21	ス ズ キ エ ブ リ イ	
	消防ポンプ車1台、高規格救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
西出張所	消 防 ポ ン プ 車 (とめにしぼんぷ1)	宮城800 せ 84-99	平25. 12. 17	日 野 デ ュ ト ロ C D - I 型	CAFS装置 水槽600ℓ 動力式ホースカー
	高 規 格 救 急 車 (とめにしきゅうきゅう1)	宮城800 そ 75-96	令 7. 2. 27	日 産 パラメディック	
	広 報 連 絡 車 (とめにしこうほう1)	宮城880 あ 20-43	平27. 12. 18	ダイハツ ハイゼットカーゴ	
	消防ポンプ車1台、高規格救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
南出張所	消 防 ポ ン プ 車 (とめみなみぼんぷ1)	宮城800 せ 37-05	平21. 12. 11	日 野 デ ュ ト ロ C D - I 型	CAFS装置 水槽600ℓ 動力式ホースカー
	高 規 格 救 急 車 (とめみなみきゅうきゅう1)	宮城800 そ 61-03	令 5. 2. 3	日 産 パラメディック	
	広 報 連 絡 車 (とめみなみこうほう1)	宮城880 あ 16-92	平26. 2. 19	ダイハツ ハイゼットカーゴ	
	消防ポンプ車1台、高規格救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
北出張所	消 防 ポ ン プ 車 (とめきたぼんぷ1)	宮城800 せ 94-36	平26. 12. 8	日 野 デ ュ ト ロ C D - I 型	CAFS装置 水槽600ℓ 動力式ホースカー
	高 規 格 救 急 車 (とめきたきゅうきゅう1)	宮城800 そ 66-44	令 5. 11. 16	ト ヨ タ ハイメディック	
	広 報 連 絡 車 (とめきたこうほう1)	宮城880 あ 14-69	平24. 11. 20	三 菱 ミ ニ キ ャ ブ	
	消防ポンプ車1台、高規格救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
津山出張所	消 防 ポ ン プ 車 (とめつやまぼんぷ1)	宮城800 そ 21-54	平29. 12. 13	日 野 デ ュ ト ロ C D - I 型	CAFS装置 水槽600ℓ 動力式ホースカー
	高 規 格 救 急 車 (とめつやまきゅうきゅう1)	宮城800 そ 48-38	令 3. 4. 23	ト ヨ タ ハイメディック	
	広 報 連 絡 車 (とめつやまこうほう1)	宮城880 あ 22-00	平29. 1. 13	ダイハツ ハイゼットカーゴ	
	消防ポンプ車1台、高規格救急車1台、広報連絡車1台 計3台				
総計	消防ポンプ車6台、水槽付消防ポンプ車2台、化学消防ポンプ車1台、救助工作車1台 高規格救急車8台、指揮車1台、資機材搬送車3台、多目的搬送車1台、広報連絡車9台 連絡車2台、消火・通報訓練指導車1台 総計35台				

3 消防資機材保有状況

種 別		消防署	東出張所	西出張所	南出張所	北出張所	津山出張所	計
放水器具	6.5ミリホース	100	40	40	40	40	40	300
	5.0ミリホース	107	20	20	18	20	20	205
	動力式ホースカー	3	1	1	1	1	1	8
	乗用式ホースカー	1						1
	プロジェクトガン	1						1
	ガンタイプノズル	9	2	2	2	2	2	19
	放水銃	3						3
	発泡ノズル低発泡ノズル	3						3
	ウォーターチャージャー	2						2
	背負式散水装置	37	5	5	5	5	5	62
救助器具	チタン製かぎ付はしご	2						2
	チタン製三連はしご	2						2
	鋼管製三連はしご	3	1	1	1	1	1	8
	空気式救助マット	1						1
	空気式救命索発射銃	1						1
	マンホール救助器具	1						1
	救助用縛帯	11						11
	可搬式ウィンチ	3						3
	マット型空気ジャッキ	1						1
	車両積載発電機	6	1	1	1	1	1	11
	その他発電機	4						4
	バスケットストレッチャー	2						2
	簡易画像探査機	1						1
	熱画像直視装置	2						2
	エアータント	3						3
	救命ボートゴム製	1						1
	救命ボートアルミ製	1						1
	船外機	2						2
	救命胴衣	40	6	6	6	6	6	70
	胴付長靴	7	3	3	3	3	3	22
破壊器具	大型油圧式スプレッダー	1						1
	大型油圧式カッター	1						1
	油圧式ラムシリンダー	1						1
	油圧式コンピツール	1						1
	エンジンカッター	4						4
	チェンソー	10	1	1	1	1	1	15
	エアソー	1						1
	エアークッター	1						1
	充電式レシプロソー	1						1
	ハンマードリル(充電式含む)	2						2
	削岩機	1						1
	鉄線鋏	6	1	1	1	1	1	11
	万能斧	15	2	2	3	2	2	26
	携帯用コンクリート破砕機	1						1
測定器具	可燃性ガス測定器	3	1	1	1	1	1	8
	有毒ガス測定器	1						1
	化学剤検知器	1						1
	放射線測定器	15						15
	ポケット型線量計	31						31
	ピットゲージ	1						1
	ロープ張力計	1						1
薬消火	スーパーフォーム	20						20
	C A F S マルチA	34	3	3	3	3	3	49

令和8年4月1日現在

種 別		消防署	東出張所	西出張所	南出張所	北出張所	津山出張所	計
隊員保護・特殊災害器具	陽圧式化学防護服	6						6
	化学防護服	47	3	3	3	3	3	62
	耐電用防護服（上下）	3						3
	耐電長靴	3						3
	耐電用手袋	3						3
	耐電用ヘルメット	3						3
	防塵マスク	40	10	10	10	10	10	90
	防毒マスク	43			5		5	53
	空気呼吸器	35	3	3	3	3	3	50
	空気呼吸器用ボンベ	56	6	6	6	6	6	86
	酸素呼吸器	5						5
	酸素呼吸器用ボンベ	10						10
	空気充填機	1						1
	送排風機	2						2
	除染シャワー	1						1
	除染噴霧器	1						1
	ステンレス密閉容器	1						1
林野火災用器具	組立水槽（5㎡）	3						3
	下刈鎌	19					3	22
	ナタ	61					2	63
	スコップ	54	5	3	4	3	7	76
	唐ぐわ	24					1	25
油処理剤	油吸着マット	602	50	50	50	50	50	852
	ゲル化剤（6kg入）	2						2
	路面油吸着剤	11	3	3	3	3	3	26
	水面油吸着剤	478						478
	用水路用フェンス(1m)	73						73
救急資機材	気道確保用資機材	3	1	1	1	1	1	8
	半自動式除細動器	3	1	1	1	1	1	8
	AED除細動器	2	1	1	1	1	1	7
	輸液用資機材	3	1	1	1	1	1	8
	パルスオキシメーター	3	1	1	1	1	1	8
	人工呼吸器（ポータブル）	2			1		1	4
	血圧計	3	1	1	1	1	1	8
	リングカッター	3	1	1	1	1	1	8
	喉頭鏡	5	1	1	1	1	1	10
	吸引器（ポータブル）	3	1	1	1	1	1	8
	聴診器	8	3	3	3	3	3	23
	検眼ライト	3	1	1	1	1	1	8
	患者監視装置	3	1	1	1	1	1	8
	アンビュバック	12	4	4	4	4	4	32
	酸素ボンベ	55	4	4	4	4	4	75
	外傷模型キット	1						1
	スクープストレッチャー	3	1	1	1	1	1	8
	心肺蘇生訓練人形	20						20
	救急隊員訓練人形	3						3
	AEDトレーニングシステム	20						20
	鼓膜体温計	3	1	1	1	1	1	8
	滅菌装置	1						1
	人工呼吸器（定置式）	3	1	1		1		6
	吸引器（定置式）	3	1	1			1	6
	バックボード	4	1	1	1	1	1	9
	ショートボード	1						1
	気道管理トレーナー	1						1

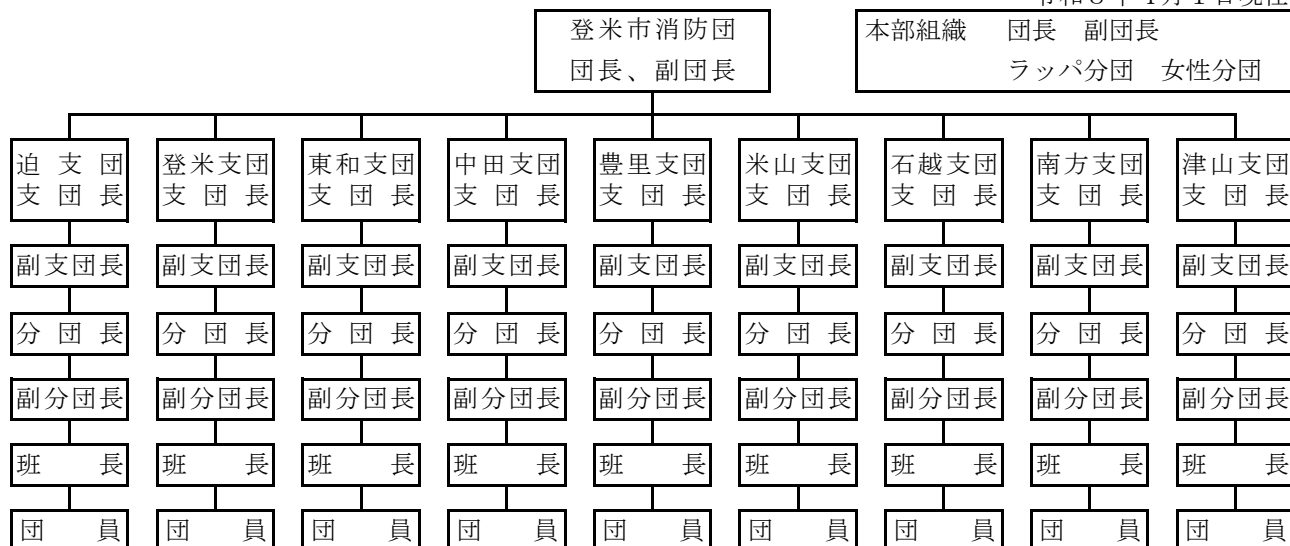
4 消防隊出場状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

種 別 項 目		出 場 件 数 (件)	出 場 車 両 (台)								出 場 人 員 (人)			
			ボ ン プ 車	水 槽 付 車	化 学 車	救 助 工 作 車	救 急 車	指 揮 車	そ の 他 車 両	計	消 防 隊 員	救 助 隊 員	救 急 隊 員	計
火 災	建 物	12	27	12	7	4	10	9	6	75	197	44	30	271
	林 野	1	7	3		1	1	2	8	22	89	4	3	96
	車 両	2	5	3		2	2	2	1	15	35	9	6	50
	そ の 他	14	31	17	9	3	14	7	4	85	192	68	43	303
	小 計	29	70	35	16	10	27	20	19	197	513	125	82	720
救 助	火 災 建 物	1	4	1	1		1	1	1	9	27	4	3	34
	火 災 建 物 以 外													
	交 通 事 故	21	18	6	3	20	33	19	4	103	142	96	100	338
	水 難 事 故	1	1			1	1	1	1	5	7	5	3	15
	自 然 災 害													
	機 械 の 事 故													
	建 物 等 の 事 故	3	1	2		3	3	3		12	23	13	10	46
	ガ ス 酸 欠 事 故													
	破 裂 事 故													
	そ の 他 の 事 故	4	3	1	1	4	4	3	1	17	24	17	12	53
	小 計	30	27	10	5	28	42	27	7	146	223	135	128	486
警 戒 ・ そ の 他	警 戒 ・ ガ ス													
	警 戒 ・ 危 険 物	25	14	10	2					26	93			93
	警 戒 ・ そ の 他	3	1	2						3	10			10
	調 査 ・ 怪 煙 (炎)	25	14	7	5				2	28	100	4		104
	調 査 ・ 誤 認 誤 報	14	30	18	8	7	14	13	7	97	214	60	42	316
	調 査 ・ そ の 他	33	12	19	2				2	35	119			119
	そ の 他 ・ 救 急 応 援	166	83	56	23	1		7	13	183	497	14		511
	そ の 他 ・ そ の 他	2	2						3	5	8			8
	小 計	268	156	112	40	8	14	20	27	377	1,041	78	42	1,161
風 水 害	風 水 害	12	8	1	3					12	45			45
	台 風													
	豪 雨													
	豪 雪													
	洪 水													
	地 震													
	風 水 害 ・ そ の 他													
	そ の 他													
	小 計	12	8	1	3					12	45			45
合 計		339	261	158	64	46	83	67	53	732	1,822	338	252	2,412

5 消防団組織図

令和8年4月1日現在



6 消防団の状況

令和8年4月1日現在（単位：団、班、人、歳）

	団 数	分団数	班 数	団員数（内女性団員）	平均年齢（内女性団員）
本 部	1	2	8	70 (28)	49.5 (45.64)
迫 支 団		15	25	162	48.5
登 米 支 団		4	8	56	52.0
東 和 支 団		8	24	107	50.5
中 田 支 団		12	36	182	48.6
豊 里 支 団		5	15	79	46.6
米 山 支 団		9	24	165	50.6
石 越 支 団		4	11	56 (1)	47.6 (47.0)
南 方 支 団		7	25	94	48.8
津 山 支 団		4	11	106	47.2
合 計	1	70	187	1,077 (29)	49.0 (45.7)

7 消防団員の構成

令和8年4月1日現在（単位：人）

	団 長	副団長	支団長	副支団長	分団長	副分団長	班 長	団 員	計
本 部	1	2			2	4	16	45	70
迫 支 団			1	3	17	14	25	102	162
登 米 支 団			1	2	5	4	7	37	56
東 和 支 団			1	3	9	5	19	70	107
中 田 支 団			1	4	13	11	34	119	182
豊 里 支 団			1	2	7	7	18	44	79
米 山 支 団			1	2	10	9	21	122	165
石 越 支 団			1	1	5	4	13	32	56
南 方 支 団			1	2	6	7	20	58	94
津 山 支 団			1	2	6	5	12	80	106
合 計	1	2	9	21	80	70	185	709	1,077

8 消防団員の年齢構成

令和8年4月1日現在（単位：人）

20歳以下	21歳～30歳	31歳～40歳	41歳～50歳	51歳～60歳	61歳以上	合 計
3	28	158	429	316	143	1,077

9 消防団員の職業構成、就業形態

令和8年4月1日現在（単位：人）

職業構成 就業形態 本部・支団	職業構成別団員数						就業形態別団員数					
	都道府県職員	市町村職員	公務員 に人 準等 ずの	郵政	その他	計	被雇用者	自営業	家族従事者	学生	その他	計
本 部	1	2	6		61	70	43	18	2		7	70
迫 支 団	1	1	8	3	149	162	119	32	9		2	162
登 米 支 団			6	1	49	56	34	20			2	56
東 和 支 団		9	3	1	94	107	78	22	2		5	107
中 田 支 団			3	2	177	182	142	37	2		1	182
豊 里 支 団			2		77	79	47	21			11	79
米 山 支 団		2	4	2	157	165	105	41	2		17	165
石 越 支 団			8	1	47	56	45	9			2	56
南 方 支 団	1	2	2		89	94	68	13			13	94
津 山 支 団		1			105	106	82	21	2		1	106
合 計	3	17	42	10	1,005	1,077	763	234	19		61	1,077

10 消防団員の報酬等

（1）報 酬

令和8年4月1日現在（単位：円）

階 級	団 長	副団長	支団長	副支団長	分団長	副分団長	班 長	団 員
金額（年額）	164,200	140,000	136,000	107,800	75,700	53,800	44,900	36,500

（2）出動報酬

令和8年4月1日現在（単位：円）

区 分	災 害（1日）	捜 索（1日）	警 戒	訓 練	特別訓練	整備点検	その他
金額（1回）	8,000（4時間未満4,000）	8,000（4時間未満4,000）	3,700	3,700	8,000	1,500	3,200

11 消防団車両の状況

令和8年4月1日現在（単位：台、箇所）

	ポンプ車	小型動力ポンプ	ポンプ置場（内詰所併設）
迫 支 団	2	23	25
登 米 支 団	1	7	8（6）
東 和 支 団	3	15	18（6）
中 田 支 団		34	34（5）
豊 里 支 団	1	14	15
米 山 支 団	2	23	25（2）
石 越 支 団	1	10	11（3）
南 方 支 団	1	23	24
津 山 支 団		11	11（11）
合 計	11	160	171（33）

12 消防団月別災害出動状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
迫支団	出動回数	1	1	2	1							1		6
	出動人員	21	21	48	28							17		135
	放水回数				1									1
登米支団	出動回数			1					1					2
	出動人員			16					29					45
	放水回数													
東和支団	出動回数						1		1			1	1	4
	出動人員						90		4			60	2	156
	放水回数						1					1		2
中田支団	出動回数		1	4	2			1	1					9
	出動人員		13	40	30			24	5					112
	放水回数													
豊里支団	出動回数			2				1						3
	出動人員			52				39						91
	放水回数			1										1
米山支団	出動回数			1			1			1				3
	出動人員			40			18			7				65
	放水回数			1										1
石越支団	出動回数		1	1							1			3
	出動人員		7	22							12			41
	放水回数													
南方支団	出動回数			2	1									3
	出動人員			12	5									17
	放水回数			1										1
津山支団	出動回数			1				1			1			3
	出動人員			20				20			39			79
	放水回数										1			1
合 計	出動回数	1	3	14	4		2	3	3	1	2	2	1	36
	出動人員	21	41	250	63		108	83	38	7	51	77	2	741
	放水回数			3	1		1				1	1		7

13 消防団等指導状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日（単位：回、人）

		規律訓練	ポンプ操法	その他	計	受講人員数
迫 町	消防団	8		5	13	237
	女防ク					
登 米 町	消防団	2	6		8	142
	女防ク					
東 和 町	消防団		12		12	277
	女防ク					
中 田 町	消防団		13	3	16	464
	女防ク					
豊 里 町	消防団		13		13	232
	女防ク					
米 山 町	消防団		15	2	17	905
	女防ク					
石 越 町	消防団		14		14	217
	女防ク					
南 方 町	消防団	8	19	2	29	878
	女防ク			1	1	20
津 山 町	消防団	1	7	2	10	186
	女防ク					
合 計	消防団	19	99	14	132	3,538
	女防ク			1	1	20

V 火 災

1 火災状況総括表

(1) 月別火災発生件数及び損害額等

(2) 出火原因

2 町域別火災発生状況

3 時間帯別出火状況

4 初期消火状況

5 火災発生件数

6 火災損害額

1 火災状況総括表

(1) 月別火災発生件数及び損害額等

令和7年1月1日～令和7年12月31日

区 分 月 別	火 災 件 数					焼 損 面 積			火 災 損 害 額 (千 円)	焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	建 物		林 野 (a)			
						床面積 (㎡)	表面積 (㎡)				
1 月				1	1						
2 月	1			1	2	199			18,422	3	3
3 月	4			9	13	372	64		26,306	10	3
4 月	2				2	113	6		4,780	7	5
5 月											
6 月	1			1	2	193	5		1,395	5	1
7 月		1		1	2			62	48		
8 月	1				1					1	
9 月			1		1				437		
10月	2		1		3	308			4,317	7	2
11月	1			1	2	108	18		13,075	3	2
12月											
合 計	12	1	2	14	29	1,293	93	62	68,780	36	16

(2) 出火原因

(単位：件)

原因 年 別	た ば こ	こ ん ろ	風 呂 ・ か ま ど	ス ト ー ブ	こ た つ	ボ イ ラ ー	煙 突 ・ 煙 道	排 気 管	電 気 装 置 ・ 機 器	電 灯 等 の 配 線	火 遊 び	マ ッ チ 等	た き 火	灯 火	衝 突 の 火 花	火 入 れ	放 火	放 火 の 疑 い	そ の 他	不 明 ・ 調 査 中	合 計
令和7年		1		1	1			2		1			4	1		8	1	1	5	3	29
令和6年	1	1					2	2			1		9			8	1	1	8	3	37

2 町域別火災発生状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

区 分		件 数	損害額 (千円)	焼損面積 焼損台数	死 者	負傷者	り 災 世帯数	り 災 人 員
迫 町	建 物	2	14,069	310 m ²		4	6	14
	林 野			a				
	車 両			台				
	その他	2		6,017 m ²				
	小 計	4	14,069			4	6	14
	(令和6年)	9	2,942		1	2	4	14
登米町	建 物			m ²				
	林 野			a				
	車 両	1	80	1 台				
	その他	1		9 m ²				
	小 計	2	80					
	(令和6年)	2	927					
東和町	建 物	3	14,533	324 m ²		1	4	13
	林 野			a				
	車 両			台				
	その他			m ²				
	小 計	3	14,533			1	4	13
	(令和6年)	1	1					
中田町	建 物	1	18,422	199 m ²	1		3	4
	林 野			a				
	車 両			台				
	その他	5	707	3,248 m ²		1		
	小 計	6	19,129		1	1	3	4
	(令和6年)	6	1,450					
豊里町	建 物	2	14,183	93 m ²			1	4
	林 野	1	48	62 a				
	車 両			台				
	その他	1		115 m ²				
	小 計	4	14,231				1	4
	(令和6年)	4	2,163			2	1	2
米山町	建 物	1	1,101	152 m ²		1		
	林 野			a				
	車 両	1	437	1 台				
	その他			m ²				
	小 計	2	1,538			1		
	(令和6年)	5	597			1	2	11
石越町	建 物			m ²				
	林 野			a				
	車 両			台				
	その他	2		1,535 m ²				
	小 計	2						
	(令和6年)	4				2	1	5
南方町	建 物	2	1	m ²			1	2
	林 野			a				
	車 両			台				
	その他	2	1,024	161 m ²				
	小 計	4	1,025				1	2
	(令和6年)	6	601					
津山町	建 物	1	4,174	308 m ²		1	1	1
	林 野			a				
	車 両			台				
	その他	1	1	142 m ²				
	小 計	2	4,175			1	1	1
	(令和6年)							
総 計	建 物	12	66,483	1,386 m ²	1	7	16	38
	林 野	1	48	62 a				
	車 両	2	517	2 台				
	その他	14	1,732	11,227 m ²		1		
	合 計	29	68,780		1	8	16	38
	(令和6年)	37	8,681		1	7	8	32

3 時間帯別出火状況

(単位：件)

時間 年	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合 計
令和 7 年					1	7	4	8	4	1	1	1	27
令和 6 年	2		1		4	10	5	7	4	1	1	1	36

※出火時分不明 令和 7 年 2 件、令和 6 年 1 件あり

4 初期消火状況

(単位：件)

器具別 年	消火器	水バケツ	火叩き	水道水	その他	消火なし
令和 7 年	3		4	10	4	8
令和 6 年	2	1	4	7	14	9

5 火災発生件数

(単位：件)

種別 年	建 物	林 野	車 両	その他	合 計
令和 7 年	12	1	2	14	29
令和 6 年	8		3	26	37
令和 5 年	26	3	8	22	59
令和 4 年	15	2	7	15	39
令和 3 年	20	1	3	16	40

6 火災損害額

(単位：千円)

令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
64, 402	47, 497	58, 329	8, 681	68, 780

VI 救 急

- 1 月別救急出場状況
- 2 救急統計総括表
- 3 年齢別搬送状況
- 4 地域別収容状況
 - (1) 事故種別状況
 - (2) 傷病程度別状況
- 5 救急隊員の行った応急処置
- 6 特定行為実施状況及び蘇生状況
 - (1) 特定行為及び検証実施状況
 - (2) 心肺停止者の蘇生状況
- 7 小児科救急収容状況
 - (1) 収容先状況
 - (2) 管外収容先状況
- 8 産科救急収容状況
 - (1) 事故種別
 - (2) 管外収容先状況
- 9 軽症者搬送数とその割合
- 10 不搬送理由別状況
- 11 転院搬送者数とその割合
- 12 収容所要時間別搬送状況
- 13 曜日別出場状況
- 14 時間別出場状況
- 15 現場到着所要時間状況
- 16 応急手当普及啓発状況（講習会開催状況）

1 月別救急出場状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故 種別	月 内 訳	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火 災	出場件数	1	2	13	2		2	2		1	2	2		27
	搬送人員			1	2		1				1			5
自然災害	出場件数													
	搬送人員													
水 難	出場件数							1						1
	搬送人員													
交通事故	出場件数	10	12	10	16	8	11	30	15	11	21	14	19	177
	搬送人員	4	9	8	14	8	9	29	11	6	18	12	16	144
労働災害	出場件数		1	1	3	2	4	11	5	5	3	2	1	38
	搬送人員		1	1	3	2	4	11	5	5	3	2	1	38
運動競技	出場件数	1		1	4	1	1	4	1			2	2	17
	搬送人員			1	3	1	1	3	1				2	12
一般負傷	出場件数	34	34	31	42	36	38	42	33	47	36	35	34	442
	搬送人員	28	30	26	34	31	35	33	29	41	30	28	27	372
加 害	出場件数		1	1		1	1	1	2	1			1	9
	搬送人員		1	1		1	1	1	1					6
自損行為	出場件数	1	1	4	3	3	3	4	3	1	2	4	5	34
	搬送人員			1	2	1	3	4	2		1	1	4	19
急 病	出場件数	252	235	225	218	202	212	245	204	184	203	229	245	2,654
	搬送人員	201	202	191	194	180	186	218	180	163	179	193	211	2,298
そ の 他	出場件数	41	42	47	37	33	43	43	41	37	37	39	44	484
	搬送人員	39	39	43	33	32	42	41	36	35	34	36	40	450
不 搬 送		68	47	60	41	32	34	49	39	37	40	56	51	554
合 計	出場件数	340	328	333	325	286	315	383	304	287	304	327	351	3,883
	搬送人員	272	282	273	285	256	282	340	265	250	266	272	301	3,344

2 救急統計総括表

町	事故種別 年	合 計		増減 件数	総対比	火 災		自然災害		水 難		交通事故	
		件数	人員			件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
迫 町	令和 7 年	1,228	1,061	49	31.6%	4	3					37	29
	令和 6 年	1,179	980			10	2					55	35
登米町	令和 7 年	200	181	△ 16	5.2%	2						8	7
	令和 6 年	216	196			2						3	2
東和町	令和 7 年	299	261	12	7.7%	2	1					19	17
	令和 6 年	287	249			1						11	10
中田町	令和 7 年	716	585	45	18.4%	6				1		44	35
	令和 6 年	671	541			5						34	26
豊里町	令和 7 年	314	282	19	8.1%	4						8	7
	令和 6 年	295	262			4	1			1		17	17
米山町	令和 7 年	349	296	△ 32	9.0%	2						17	14
	令和 6 年	381	333			3						18	14
石越町	令和 7 年	195	174		5.0%	2						5	4
	令和 6 年	195	164			5	1					6	3
南方町	令和 7 年	441	372	47	11.4%	3						36	28
	令和 6 年	394	338			5						25	20
津山町	令和 7 年	140	131	14	3.6%	2	1					3	3
	令和 6 年	126	115					1	1			4	4
管 外	令和 7 年	1	1	1	0.0%								
	令和 6 年												
合 計	令和 7 年	3,883	3,344	139	100.0%	27	5			1		177	144
	令和 6 年	3,744	3,178			35	4	1	1	1		173	131

(注) 総対比については、端数処理（四捨五入）のため合計が一致しない場合がある

令和7年1月1日～令和7年12月31日

労働災害		運動競技		一般負傷		加 害		自損行為		急 病		そ の 他	
件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
15	15	2		130	107	1	1	11	9	716	595	312	302
6	6	5	4	141	117	2	2	12	8	629	502	319	304
		4	4	27	24			3		137	128	19	18
4	4	2	2	37	35	1	1	1	1	143	131	23	20
		1	1	39	33	1		1	1	216	190	20	18
				36	34			3	1	206	177	30	27
6	6	4	3	85	68	2	1	9	4	540	455	19	13
5	4	4	4	82	74	2	2	6	3	505	405	28	23
4	4	2		23	22	3	2	3	1	212	192	55	54
2	2	3	3	28	26					183	160	57	53
2	2	3	3	46	37			3	2	258	227	18	11
8	8	1	1	52	45			4	1	275	245	20	19
3	3	1	1	28	26	1	1	2	1	135	123	18	15
2	2			36	31					127	112	19	15
6	6			41	33			1		334	286	20	19
1	1			53	44	1		4	3	282	253	23	17
2	2			22	21	1	1	1	1	106	102	3	
2	1			16	16					98	90	5	3
				1	1								
38	38	17	12	442	372	9	6	34	19	2,654	2,298	484	450
30	28	15	14	481	422	6	5	30	17	2,448	2,075	524	481

3 年齢別搬送状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日（単位：人）

区分	事故種別 程度	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
新生児	死 亡												
	重 症												
	中等症												
	軽 症												
	その他												
	小 計												
乳幼児	死 亡												
	重 症										2		2
	中等症							1			37	6	44
	軽 症				2			9			37		48
	その他												
	小 計				2			10			76	6	94
少年	死 亡												
	重 症										1		1
	中等症				6		3	1			17	1	28
	軽 症	1			6		5	3			25	1	41
	その他												
	小 計	1			12		8	4			43	2	70
成人	死 亡							2		3	4		9
	重 症				5	3		2		4	34	17	65
	中等症				34	14	2	27	2	7	216	82	384
	軽 症				29	13	2	23	2	2	212	9	292
	その他												
	小 計				68	30	4	54	4	16	466	108	750
高齢者	死 亡							4			58		62
	重 症				4	2		27			222	75	330
	中等症	2			36	3		175		3	1,006	238	1,463
	軽 症	2			22	3		98	2		427	21	575
	その他												
	小 計	4			62	8		304	2	3	1,713	334	2,430
総計	死 亡							6		3	62		71
	重 症				9	5		29		4	259	92	398
	中等症	2			76	17	5	204	2	10	1,276	327	1,919
	軽 症	3			59	16	7	133	4	2	701	31	956
	その他												
	合 計	5			144	38	12	372	6	19	2,298	450	3,344

備考 新生児－28日未満 乳幼児－28日以上7歳未満 少年－7歳以上18歳未満

成人－18歳以上65歳未満 高齢者－65歳以上

死亡－初診時死亡が確認されたもの 重症－三週間以上の入院加療を要するもの

中等症－傷病の程度が重症又は軽症以外のもの 軽症－入院を要しないもの

その他－医師の診断が無いもの等

4 地域別収容状況

(1) 事故種別状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日(単位：人)

事故種別 収容先		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	計
	登米市民病院	4			113	29	8	319	6	11	1,406	94	1,990
	米谷病院							1			46	6	53
	豊里病院				3	2		8			44		57
市立3病院小計		4			116	31	8	328	6	11	1,496	100	2,100
その他の医療機関								1			5		6
登米市		4			116	31	8	329	6	11	1,501	100	2,106
栗原市					3			7			145	54	209
石巻地区		1			16	4	4	26		8	491	192	742
大崎地区					5	3		8			128	70	214
気仙沼地区					1			1			2		4
その他県内					3			1			30	31	65
県外											1	3	4
合 計		5			144	38	12	372	6	19	2,298	450	3,344

(2) 傷病程度別状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日(単位：人)

傷病程度 収容先		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計
	登米市民病院	56	114	1,095	725		1,990
	米谷病院	6	9	30	8		53
	豊里病院	4	13	21	19		57
市立3病院小計		66	136	1,146	752		2,100
その他の医療機関				2	4		6
登米市		66	136	1,148	756		2,106
栗原市		3	50	130	26		209
石巻地区		2	151	442	147		742
大崎地区			45	149	20		214
気仙沼地区				2	2		4
その他県内			14	47	4		65
県外			2	1	1		4
合 計		71	398	1,919	956		3,344

5 救急隊員の行った応急処置

(医療機関へ搬送するまでの間に救急隊員が行った応急処置件数)

処置項目		応急処置対象人員	止血	固定	人工呼吸	心臓マッサージ	うち自動	心肺蘇生	うち自動	酸素吸入	気道確保				保温	被覆
種別	程度										※1	※2	※3	※4		
急病	死亡	62			2			61	39	62	62			35		
	重症	259			12			31	20	151	53		1	14	9	
	中等症	1,276	3	2	2			4	1	347	16			1	29	2
	軽症	701	13	1	1					42	1				10	3
	その他															
	小計	2,298	16	3	17			96	60	602	132		1	50	48	5
交通事故	死亡															
	重症	9		8						8					1	2
	中等症	76	5	29						7						16
	軽症	59	3	18						2						9
	その他															
	小計	144	8	55						17					1	27
一般負傷	死亡	6						6	4	6	6		3	2		
	重症	29	1	4	1			5	5	9	6		2	4		4
	中等症	204	25	12						17					5	27
	軽症	133	28	4						4					1	41
	その他															
	小計	372	54	20	1			11	9	36	12		5	6	6	72
その他	死亡	3						3	2	3	3					
	重症	101	1	3	1			3	1	48	6			1	3	2
	中等症	363	3	4	1					112	2				6	5
	軽症	63	5	3						4					1	6
	その他															
	小計	530	9	10	2			6	3	167	11			1	10	13
総計	死亡	71			2			70	45	71	71		3	37		
	重症	398	2	15	14			39	26	216	65		3	19	13	8
	中等症	1,919	36	47	3			4	1	483	18			1	40	50
	軽症	956	49	26	1					52	1				12	59
	その他															
	合計	3,344	87	88	20			113	72	822	155		6	57	65	117

※1 経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※2 喉頭鏡・鉗子により異物除去を行った件数を内数として記載

※3 救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※4 救急救命士が気管挿管で気道確保を行った件数を内数として記載

令和7年1月1日～令和7年12月31日

在宅療法継続				除 細 動	静 脈 路 確 保 C P A 前	静 脈 路 確 保 C P A 後	ア ド レ ナ リ ン 投 与	ブ ド ウ 糖 投 与	血 糖 測 定	エ ピ ペ ン 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	心 音 呼 吸 音 の 聴 取 （ 聴 診 器 ）	血 飽 和 度 の 測 定 素	心 電 図	計
※5	※6	※7														
3		1	2	4		29	29				6	5	13	5	62	343
10		1	9	6	12	15	15		20		232	235	68	234	254	1,357
62	4	2	56		11	1	1	5	44	1	1,249	1,257	291	1,275	1,173	5,775
10		1	9					2	8		688	680	116	701	599	2,875
85	4	5	76	10	23	45	45	7	72	1	2,175	2,177	488	2,215	2,088	10,350
					3				1		8	9	6	9	9	64
1			1								76	76	22	76	55	363
											58	58	17	58	32	255
1			1		3				1		142	143	45	143	96	682
1			1	2		3	3						1		6	34
					3	3	3				26	27	4	27	21	144
4		1	3						1		201	203	23	204	139	861
2			2								130	129	12	131	74	556
7		1	6	2	3	6	6		1		357	359	40	362	240	1,595
						2	2					1		1	3	18
1			1	1	2	1	1				93	100	13	100	98	477
8			8		1				1		347	359	41	363	313	1,566
											59	63	4	63	45	253
9			9	1	3	3	3		1		499	523	58	527	459	2,314
4		1	3	6		34	34				6	6	14	6	71	395
11		1	10	7	20	19	19		21		359	371	91	370	382	2,042
75	4	3	68		12	1	1	5	46	1	1,873	1,895	377	1,918	1,680	8,565
12		1	11					2	8		935	930	149	953	750	3,939
102	4	6	92	13	32	54	54	7	75	1	3,173	3,202	631	3,247	2,883	14,941

※5 在宅中心静脈栄養管理、在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数を内数として記載

※6 気管切開孔または尿管ろう・人工肛門等の外ろうが施されている傷病者に対して応急処置を行った件数を内数として記載

※7 ※5・※6以外の傷病者に対して応急処置等を行った件数を内数として記載

6 特定行為実施状況及び蘇生状況

(1) 特定行為及び検証実施状況

(単位：件)

項 目 \ 年		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
気 道 確 保		58(2)	68(2)	64(2)	54(5)	57(0)
I V	C P A 前	38	29	25	26	32
	C P A 後	46	49	48	53	54
薬 投	アドレナリン	44	46	41	51	54
	ブ ド ウ 糖	9	4	5	7	7
検 証 数		24	18	20	15	4
指 示 要 請 数		163(11)	160(13)	158(14)	145(11)	156(12)

(注) 1 薬剤投与は平成19年3月19日に登米市MC協議会から承認を得る

2 気道確保の()は気管挿管数

3 指示要請数の()は契約病院以外

(2) 心肺停止者の蘇生状況

(単位：人)

項 目 \ 年		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
搬送心肺停止者		120	122	121	107	115
心原性心肺停止者		90	96	96	77	87
心 拍 再 開		5 (5.6%)	8 (8.3%)	7 (7.3%)	7 (9.1%)	13(14.9%)
7 日 後 生 存		3 (3.3%)	5 (5.2%)	6 (6.3%)	4 (5.2%)	10(11.4%)
1 ヶ 月 後 生 存		3 (3.3%)	3 (3.1%)	3 (3.1%)	3 (3.9%)	8(9.1%)

(注) 表中の(%)は、心原性心肺停止者に対する割合を表したものである

7 小児科救急収容状況

(1) 収容先状況

(単位：人)

項 目 \ 年		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
管 内 収 容		7	11	13	11	9
管 外 収 容		80	72	75	53	85
合 計		87	83	88	64	94

(2) 管外収容先状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日 (単位：人)

石巻赤十字病院	大崎市民病院	東北大学病院	その他の医療機関	合 計
81	3	1		85

8 産科救急収容状況

(1) 事故種別

令和7年1月1日～令和7年12月31日（単位：人）

事故種別	転 院	急 病	そ の 他	合 計
件数（管外収容）	1	4		5

(2) 管外収容先状況

（単位：人）

石巻赤十字病院	大崎市民病院	わんや産婦人科	東北大学病院	合 計
4		1		5

9 軽症者搬送数とその割合

（単位：人）

項目 \ 年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
軽症者搬送者数	762	1,043	1,084	925	956
搬送割合（％）	26.0	32.6	31.7	29.1	28.6

10 不搬送理由別状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日（単位：人）

辞退 （到着前）	辞退 （到着後）	拒 否	明らかな 死亡	他車（隊） 搬送	傷病者なし	誤報・悪戯	その他	合計
4	354	38	96	10	31	20	1	554

11 転院搬送者数とその割合

（単位：人）

項目 \ 年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
転院搬送者数	418	400	456	479	450
搬送割合（％）	14.2	12.5	13.3	15.1	13.5

12 収容所要時間別搬送状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日（単位：人）

所要時間 事故種別		覚知から医療機関等に収容するために要した時間別人員													
		10分未満		10～20分		20～30分		30～60分		60～120分		120分以上		計	
		管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外
急病				58		359	3	1,577	532	299	258	5	4	2,298	797
交通事故				3		16		108	15	17	13			144	28
一般負傷				11		74		259	27	27	15	1	1	372	43
上記以外				36		57	11	365	291	70	66	2	2	530	370
合計				108		506	14	2,309	865	413	352	8	7	3,344	1,238

13 曜日別出場状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日（単位：件）

事故種別 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	計
急病	352	446	371	356	369	385	375	2,654
交通事故	17	29	26	19	25	34	27	177
一般負傷	65	69	63	52	69	61	63	442
転院搬送	38	94	71	65	54	72	56	450
上記以外	28	24	18	18	21	19	32	160
合 計	500	662	549	510	538	571	553	3,883

14 時間別出場状況

（単位：件）

時間 \ 年	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合計
令和7年	147	109	128	275	467	539	460	426	419	419	288	206	3,883
令和6年	131	123	171	259	475	516	433	389	408	375	269	195	3,744

15 現場到着所要時間状況

（単位：件）

分 \ 年	3分未満	3～5分	5～10分	10～20分	20分以上	合計
令和7年	47	308	2,238	1,242	48	3,883
令和6年	30	354	2,184	1,138	38	3,744

令和7年現場到着所要平均時間9.1分

16 応急手当普及啓発状況（講習会開催状況）

講習種別 \ 年	令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
救急講習	23	599	68	1,283	116	2,288	115	2,743	135	3,038
普通救命講習	21	170	29	296	39	596	51	846	36	696
上級救命講習			2	33			2	40	2	24
普及員講習	1	7			2	18	1	6	1	6
救命入門コース										
合 計	45	776	99	1,612	157	2,902	169	3,635	174	3,764

（注）1 普通救命講習（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）とは、心肺蘇生法、AED、異物除去、止血法の講習をいう。

※Ⅱ…Ⅰに知識及び技能評価を加えた内容 Ⅲ…小児・乳児・新生児への内容。

2 上級救命講習とは、普通救命講習Ⅰの内容に実技、筆記試験、傷病者管理、外傷の手当、搬送法を加えた講習（講習時間8時間）をいう。

3 普及員講習とは、上級救命講習の内容に解剖生理、応急手当指導要領を加えた講習（講習時間24時間）をいう。

4 救命入門コースとは、小学校中高学年からを対象とし、心肺蘇生法、自動体外式除細動器（AED）の使用法に特化した講習をいう。（講習時間1時間30分）

VII 通信・管制

- 1 通信機器の状況
- 2 システム機器概要
- 3 災害・覚知別受付状況
- 4 電話別受付統計（災害受付以外）
- 5 気象観測総括（消防本部観測）
- 6 防災気象情報等（当管内発表関連）

1 通信機器の状況

令和8年4月1日現在

設置先 区分				消 防 本 部	登 米 市 消 防 署						合 計
					本 署	東 出 張 所	西 出 張 所	南 出 張 所	北 出 張 所	津 山 出 張 所	
無 線 設 備	基 地 局			1							1
	移 動 局	可搬型	(5w)	1	1	1	1	1	1	1	7
		車載型	(5w)		10	2	2	2	2	2	20
		携帯型	(5w)	4	6	3	3	3	3	3	25
	署活動系携帯型無線機			8	10	3	3	3	3	3	33
	I P 型 携 帯 無 線 機 (単 機 能 型)			2※	1						1
	I P 型 携 帯 無 線 機 (ハ イ ブ リ ッ ト)			4	5	2	2	2	2	2	19
そ の 他 の 設 備	宮城県防災行政無線固定局			1							1
	宮城県地域衛星系地球局			1							1
	宮城県総合防災情報システム			1							1

※2機のうち1機は宮城県東部消防指令センター配備

2 システム機器概要

令和8年4月1日現在

システム・装置・設備等			内 容
消 防 本 部	基地局設備	一式	消防本部基地局から基地局無線装置を使用し消防・救急デジタル無線にて通信指令をおこなう装置
	遠隔制御装置	1台	基地局無線装置より離れた場所から消防・救急デジタル無線を送受信できる装置
	事案処理運用端末	一式	消防指令センターで管理している災害事案について、データを引き継いで動態等の管理をすることができ、車両運用端末装置に指令を送出できる装置
	気象観測収集システム (アネオス)	一式	PC端末から管内気象観測所（米山）の情報を取得できるシステム
	119番迂回回線 受信用端末	2台	東部消防指令センターで119番が受信できなくなった場合に、消防本部に迂回させた119番を受信する端末
	本部一斉放送装置 (IP告知装置)	一式	本部庁舎内に設置の送信装置より各署所に対し、一斉放送をおこなう装置
	無線周波数		デジタル無線（活動波1、2、3、主運用波、統制波1、2、3） IP無線機（登米消防1、2、3 共通グループ1、2、3） 署活系無線（署活1、2、3）
	その他の装置等		電話交換機設備、支援情報システム(消防0A)、表示板、無停電電源装置、高所及び署所監視カメラ、プリンター
署 所	署所端末装置	6台	災害指令等の受信及び各種届出等の支援情報を入力する装置
	指令情報出力装置	6台	指令を受信し、指令書を出力する装置
	無線受令装置	6台	指令バックアップ及び無線情報を傍受する装置
	駆け込み通報装置	6台	署所が災害対応等で無人の場合に駆け込み通報できる装置
	車両運用端末装置 (AVM)	20台	災害出動する車両の動態を管理し、指令受信や各種支援情報について管理している装置
その他			宮城県防災行政無線固定局、県総合防災情報システム 県地域衛星系地球局

※各種指令機器等については、令和8年1月30日に運用開始された宮城県東部消防指令センターに統合

3 災害・覚知別受付状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日（単位：件）

地区 災害種別	覚知種別	火災報知専用電話(119)				加入電話		警察	駆け付け	事後 聞知	その他 (内自己)	計
		固定	携帯	I P	FAX	固定	携帯					
迫	火災		2	2								4
	救急	116	547	482		52	9	9	2		10 (10)	1,227
	救助		3	1		1						5
	その他	7	28	19		3	8	4			9 (9)	78
登米	火災		1									1
	救急	42	75	74		3	1	1			2 (2)	198
	救助		1									1
	その他	2	5				2	1				10
東和	火災		1					1		1		3
	救急	65	119	82		9	5	6	7			293
	救助		1									1
	その他	3	11	5		1		3			2 (1)	25
中田	火災	1	4				1					6
	救急	174	349	163		7	5	12			2 (2)	712
	救助		3	1		1		1				6
	その他	9	28	6		2	4	3			1 (1)	53
豊里	火災	1	1	1				1				4
	救急	46	143	107		4	4	5	4			313
	救助							2				2
	その他	1	8	1			1	1	1		2 (2)	15
米山	火災		2									2
	救急	61	189	89		1	6	1			2 (2)	349
	救助	1	2									3
	その他	3	13			2	1				7 (7)	26
石越	火災		1			1						2
	救急	41	89	55		7	2	1				195
	救助		2									2
	その他	4	7			2		1				14
南方	火災		3			1						4
	救急	74	187	169		3		4	3		1 (1)	441
	救助		6	1								7
	その他	7	12	11		1	3	1			3 (3)	38
津山	火災		1	1								2
	救急	25	69	30		6	4	1	5			140
	救助											
	その他	1	6	3				1			2 (2)	13
管外	火災		1									1
	救急		12			1		1			1 (1)	15
	救助		3									3
	その他		4			1		1	1		1 (1)	8
総計	火災	2	17	4		2	1	2		1	()	29
	救急	644	1,779	1,251		93	36	41	21		18 (18)	3,883
	救助	1	21	3		2		3			()	30
	その他	37	122	45		12	19	16	2		27 (26)	280
	合 計	684	1,939	1,303		109	56	62	23	1	45 (44)	4,222

4 電話別受付統計（災害受付以外）

令和7年1月1日～令和7年12月31日（単位：件）

種別 回線	訓 練	試 験	転 送	問合せ	間違い	いたずら	その他	計
固定119	6	183	23	12	20	4	613	861
I P 119	15	207	1	8	10	1	198	440
携帯119	20	8	118	26	52	0	342	566
合 計	41	398	142	46	82	5	1,153	1,867

5 気象観測総括（消防本部観測参考データ）

令和7年1月1日～令和7年12月31日

区分 月別	最多	平均	最大瞬間			平均			月 雨量 (mm)	年 雨量 (mm)	降雨 日数 (日)
	風向	風速 (m/s)	風向	風速 (m/s)	時刻 (日.時:分)	気温 (℃)	相対 湿度 (%)	実効 湿度 (%)			
1月	西	2.5	西	19.1	15.12:58	1.4	75.3	57.6	16.0	16.0	7
2月	西北西	3.5	西	20.8	13.08:05	1.2	66.5	54.9	5.5	21.5	5
3月	西北西	3.5	西	25.9	26.11:43	6.3	64.9	54.4	25.0	46.5	6
4月	北東	3.2	西南西	20.1	16.11:16	11.3	74.3	57.1	62.5	109.0	15
5月	南	3.3	東	20.7	31.13:13	16.2	77.2	58.0	161.5	270.5	14
6月	南南東	3.3	南	18.8	14.21:19	23	78.1	58.5	27.5	298.0	10
7月	南南東	2.8	南南東	23.1	15.19:37	27.5	77.5	58.1	28.0	326.0	4
8月	西	2.4	西	16.5	27.10:53	27.4	80.7	59.0	66.5	392.5	10
9月	南	2.3	南	19.3	20.20:08	23.1	84.3	60.3	190.0	582.5	17
10月	北東	2.4	西	15.5	27.13:13	15.3	81.3	59.3	127.5	710.0	13
11月	北西	2.5	北西	21.4	10.13:14	8.5	74.5	57.4	40.5	750.5	4
12月	西	2.7	西	19.7	12.03:22	3.7	78.3	58.4	36.0	786.5	12

6 防災気象情報等（当管内発表関連）

令和7年1月1日～令和7年12月31日（単位：回）

区分 月別	注意報												
	風雪	大雨	洪水	強風	大雪	雷	融雪	濃霧	乾燥	低温	霜	着氷	着雪
1月	4			5	2	1		2	7				
2月	8			5	4			2	4				1
3月				14	1	3		1	9		14		
4月				12		8		10	3		5		
5月		1	2	8		3		6	5		3		
6月		1		4		5		11					
7月				2		11		11					
8月				1		15		9					
9月		1		2		10		11					
10月		2	2	3		4		9			3		
11月		1	1	6		5		12	1		5		
12月	3			5		3		2	4				
合計	15	6	5	67	7	68		86	33		30		1

区分 月別	警報（内特別警報）					震度 情報	水防 警報	洪水 予報	火災気象 通報
	暴風	暴風雪	大雨	大雪	洪水				
1月	1								5
2月		1							3
3月	3								12
4月	2								9
5月	1		1		1	1	1	1	8
6月						1			1
7月									
8月						2			
9月									
10月	1					1			
11月	1		1		1				4
12月						2			5
合計	9	1	2		2	7	1		47

VIII 消防防災センター

- 1 月別利用状況
- 2 利用者別状況

1 月別利用状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

月 別	団体数	人 数
4 月	2	18
5 月	5	75
6 月	0	0
7 月	6	95
8 月	3	62
9 月	3	46
10 月	5	109
11 月	10	215
12 月	14	284
1 月	4	100
2 月	8	117
3 月	2	23
合 計	62	1,144

地震体験装置



煙体験装置



2 利用者別状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

団体名等	団体数	人 数
保育園・幼稚園	6	104
学 校	19	441
自主防災組織	8	173
子 供 会	3	42
女性防火クラブ	2	31
事 業 所	11	157
官 公 庁 等	1	24
他 の 団 体	12	172
合 計	62	1,144

登米市消防本部

〒987-0512 登米市迫町森字平柳25番地

電 話：0220-22-0119

F A X：0220-22-4699

E-mail：syobosomu@city.tome.miyagi.jp



とめ
登米は、うまい。

豊潤な登米耕土から生まれ、大切に育まれる恵みは、
素朴だけど味わい深い食になる。

とめ
登米は、たくましい。

代々培われてきた地域の絆は、そこに暮らす人々を結び、
たくましく生きる活力を生む。

とめ
登米は、うまくて、たくましい。

うまし、たくまし、登米市

